

会 報

第149号
(2001年10月)



LARRY ADLER

関西ハーモニカ連盟

KANSAI Harmonica Association

関西ハーモニカ連盟

会報 第149号(2001年10月号)

発行部数 350 毎年4, 7, 10, 1月に発行(送付はそれぞれ前月中下旬)

関西ハーモニカ連盟 組織 2001/4月末日現在

理事長 仲村 眞 〒545-0005 大阪市阿倍野区三好町2-6-10

☎06 6624-5606 FAXも同じ

副理事長兼事務局長

田中 祥雄 〒610-1127 京都市西京区大原野上里鳥見町14-20

☎075 331-1033 FAXも同じ

副理事長兼編集局長

吉村 則次 〒591-8008 堺市東浅香山町3-104-5-201

☎072-251-9398 FAXも同じ

事業部長 飛田 保雄 〒611-0031 宇治市広野町寺山17番地の79

☎0774 41-6568 FAX 0774 43-3789

研修部長 白鳥 達夫 〒577-0842 東大阪市大蓮東2-9-12

☎06 6728-7951

組織部長 大石 喜一郎 〒567-0074 茨木市新郡山2-31-35

☎0726 41-2087 FAXも同じ

会計部長 後藤 貞男 〒596-0005 岸和田市春木旭町36-17

☎0724 41-0552 FAXも同じ

会計監査 織田 太郎

常任顧問 酒井涼爾、吉森正隆、平口謙二、板村忠重

特別顧問 森本恵夫、齋藤壽孝、徳永延生、和谷泰扶

部長・局長を除く常任理事とその担当(五十音順)

新井善久(事務)、今井康郎(編集)、入江章次(編集)、岡村貞彦(組織)、楠 陽児(編集)、
筒井松太郎(事業)、寺村安雄(事業)、村上浩一(研修)、村田 潤(会計)、吉見 治(編集)、
吉見 忠(編集)

理事(五十音順)

青木聰、新井尚子、姉川敏彦、井上純一、梅田恒弘、金川一、神戸栄一郎、木谷悦子、
久保田隆、小林由美子、田代敏胤、谷口昌子、出村佳津男、中川敬一、中西康四郎、
橋崎義男、西田幸司、西本豪介、畑婦美子、梁木 進、吹上晴彦、藤本勇、保理江元子、
松川義明、宮本一男、村上博昭、もり・けん、山村信彦、渡辺 昇、和谷篤樹

入会のご案内 組織部長

入会費1000円、年会費(1-12月)個人会員5000円、地域外個人会員5000円、

賛助会員(業者)10000円

ハーモニカが好きなかたなら、吹くかた吹かないかた、上手なかた下手なかた、上手に
なりたいかた、ニュースだけほしいかた、どなたでも入会できます。関西地区以外のかた
は「地域外個人会員」となります。入会金と年会費をお近くの郵便局から次の指定振替
口座に振り込みください。振込払込票の通信欄に「入会申込」と記入してください。
会員名簿(氏名、住所、電話番号)は公表いたします。

郵便振替口座 00950-6-115527 加入者名 関西ハーモニカ連盟

9月までに途中入会の方には、当年度(4月号以降)のバックナンバーをお送りします。
10月以降入会のかたは、特に申し出がない場合は、翌年度入会の取り扱いとなります。

本誌では、特別顧問を除く会員の敬称を省略しております。ご了承ください。

関西ハーモニカ連盟 会報 2001/10月号 目次

表紙 ラリー・アドラー(2001/8/6逝去)1960年代のLPのジャケットから 裏表紙 上に同じ	編集局	
ハーモニカ・カレンダー(行事の実績と今後の予定)	編集局	3
第12回関西ハーモニカ祭り、出演数102! 延べ700人超が出演	事業部	5
写真ニュース=ラリー・アドラー、アドラー・トリオ等々=	編集局	6
偉大なハーモニカの恩人、ラリー・アドラー8/6逝去、87歳	編集局	15
ありがとう、ラリー・アドラーさん	吉村 則次	15
とっておきの話[22] 巨星 墜つ	特別顧問 森本 恵夫	17
ドイツの世界大会のコンテストの審査基準	吉村 則次	18
2002アジア太平洋H大会のプレ・イベント、あつぎHサマー・フェス	保理江元子	19
この音色天国へ届け! 池田小学校で演奏	畑 婦美子	19
あのアドラー・トリオが京都に!!	吉村 則次	20
修理技術者の不足、あつぎフェスハーモニカ治療院ドクターとして 研修会のお知らせ	吉村 則次	21
ハーモニカが上達する為の大切なこと (VI)	研修部	22
	池田 輝樹	23
関西Hポップス、第26回定期演奏会は11/12月曜日メイシアター 大東市北条人権文化センターで複音ハーモニカ教室開始	関西Hポップス6 編集局	24
ピアノとの重奏とFM西大和で放送	青木 聰	24
コンサート満員御礼 NESSO WITH コンサート	入江 章次	25
ハーモニカ金曜日、盛大に開催	梁木 進	26
日本H芸術協会(佐秀会)コンサートは、2002/6/16高槻市現代劇場	後藤 貞男	26
南大阪ハーモニカ祭り案内、出演者募集中	MiOHAS	26
60人のハーモニカが響いた	大石喜一郎	27
神戸まつり垂水区協賛会主催区民の音楽の広場で演奏	垂水H友の会	27
第3回関西ハーモニカ連盟DTM同好会実績報告	大石喜一郎	28
CD付きハーモニカテキストの販売	大石喜一郎	28
ピアノの中でハーモニカ演奏、7/14大和高田市さざんかホール	吉村 則次	29
小林史真氏が大和高田市さざんかホールでコンサート	編集局	21, 29
洛水ハーモニカ同好会の活動	筒井松太郎	30
スクラップブック、池田小学校で演奏	編集局	31
ハーモニカでささやか交流、桜井遊ingハーモニカクラブ	編集局	32
ハーモニカ演奏に情熱を注ぐ飛田保雄	編集局	33
NHKニュースパーク関西でテレビ放映	金川 一	34
ラリー・アドラー、2000/9 イギリスのボーンマスで我々の前に	吉村 則次	34
ハーモニカにはPAの知識が必要だ=その3=最終回	吉村 則次	35
ピクニックコンサート、10/21 堺市ハーベストの丘で	MiOHAS	40
複音ハーモニカ編曲楽譜「島唄」	白鳥 達夫	41
木谷悦子がCD発売	編集局	42
新しいCD	吉村 則次	42
レターボックス	編集局	43
ラリー・アドラー録音物リスト	吉村 則次	43
会員異動のお知らせ	組織部	44
同封物		
第12回関西ハーモニカ祭り(10/7神戸)プログラム		
小林史真コンサート(大和高田市、さざんかホール)のチラシ(予定)		

＝＝ハーモニカカレンダー＝＝

スペースをセーブするため、ハーモニカをHと表示しています。
当連盟会員の敬称は、省略しております。

編 集 局

- 5/20 日 大東市立公民館ふれあいまつり、吉村則次ソロ（ギター伴奏笹山恵司）
及び吉村指導の同公民館のHバンドが出演 p11写真参照
- 5/20 日 徳永延生 音楽のおもちゃ箱 千里よみうり文化ホール p10写真参照
- 5/21 月 西田幸司 三田市高齢者大学Hクラブ 開講
- 5/22 火 堺市女性センター女性大学、クロマチック・ハーモニカ講座開講 1年間
受講者28（うち女性25、男性3） 講師 吉村則次
- 5/24 木 吉村則次、西宮市シンアイ甲東苑（老人ホーム）で演奏、ピアノ中辻直美
- 5/26 土 徳永延生、昭和の歌謡史パート5(S41~45)、岸和田市マドカホールp10写真参照
- 5/26 土 ハーモニカI & Tフェスタ 茨木Hファミリー&高槻Hクラブ
茨木市 ローズ WAM WAM ホール p27の記事、p13の写真参照
- 5/26 土 高倉健主演の東映映画「ホタル」公開、井上初美さんがHの演奏と指導
- 5/26 土 姉川敏彦 H演奏 北大路会議所 北大路女性の集い
- 5/27 日 和谷泰扶、京都コンサート小ホール 京都フィル第120回定期公演～
～和谷泰扶さんを迎えて～、「オブリビオン～忘却」「トレド」「マラゲーニャ」
「日本の四季」等を演奏された。
- 5/27 日 もり・けん 岸和田産業会館大ホール「童謡の世界を楽しんで！」
- 5/28 月 姉川敏彦 演奏と講演 愛知郡愛東町公民館 福寿大学講座
- 5/30 水 桜井・遊ingHクラブ、桜井市老健施設 演奏
- 5/31 木 NHKハイビジョン「永六輔の夕焼け紀行」オジョイメイ・トリオ再び出演
- 6/3 日 F I H、Hコンテスト 東京、全電通ホール
クロマチック・ジャズ部門で関西の3人が1～3位を独占した。p10入賞者写真参照
- 6/3 日 ベレーネカレッジHサークル、いずみや・カナート西神戸店広場ステージ
- 6/3 日 吉村則次、高比良由郎、宝来治夫、田口光信
堺市ハーベストの丘屋内ホールで演奏 p12写真参照
- 6/3 日 もり・けん 神戸「実践人の会」にて講演「童謡のすばらしさ」
- 6/4 月 研修会 Hアンサンブルの編成とメンバーの個性を・・・白鳥達夫 7名出席
- 6/8 金 もり・けん 曾根崎警察地下 NESSO WITH コンサート 雨の童謡・抒情歌
- 6/9 土 吉村則次、金川一、大東Hアンサンブル 大東市北条人権文化センター
H教室新規開設の説明のための演奏会、p11写真及びp24記事参照
- 6/9 土 「ブルースハーブを吹いてみましょう」 箕面市百楽荘ゆうゆう亭
- 6/10 日 笹山恵司 プチ・コンサート（ピアノ発表会）堺市サンスクエア堺で演奏
- 6/12 火 桜井・遊ingHクラブ、桜井市大福老人の家 演奏
- 6/14 木 桜井・遊ingHクラブ、桜井市老健施設まほろば 誕生日をうたう
- 6/14 木 あらいなおこHライブVol.4 音楽と歩く永遠の旅 大阪 PENA
- 6/15 金 あらいなおこライブ、京都 LIVE SPOT R A G
- 6/15～20 もり・けん 徳之島コンサートツアー
- 6/17 日 徳永H教室発表会及び徳永ライブ大正区 大正アゼリアにて
発表会出場者は48名
- 6/17 日 吉村則次 堺市西区域音楽祭で演奏(軽音楽バンドと共に)堺市ウエスティ
- 6/17 日 街角アットホームコンサート、ブルースハーブ演奏を含む
高槻市立総合市民交流センター6F街角ユース、主催同センター等
- 6/18 月 あらいなおこライブ 東京 武蔵野市 MANDA-LA2
- 6/30 土 姉川敏彦 滋賀県立長浜養護学校でHとピアノジョイントコンサート

- 7/1 日 梁木進、吉村則次 堺市ハーベストの丘 屋内ホールで演奏
- 7/1 日 もり・けん モンゴル支援童謡コンサート 堺市創造空間BOX1-6
- 7/1 日 1pm 笹山恵司 ギタークラブ「ターレガの家」サロンコンサート
アベノ・ベルタ3F生涯学習センター
- 7/5 木 奈良県生駒市公民館のH教室（金川一が講師）NHK-TV「ニュースかんさい発」
で放映された。p13写真, p34記事参照
- 7/7 土 姉川敏彦 演奏と講演 彦根市南公民館
- 7/8 日 もり・けん 高松市 幼児教育者H同好会主催コンサートと講演
- 7/11 水 もり・けん 横浜田園都市幼稚園で童謡コンサートと講演
- 7/12 木 もり・けん 栃木県幼稚園協会新任教諭研修会にて講演
- 7/12 木 青木聰 三船麻理「ミュージック・ティー・サロン」でピアノと重奏 p12写真
- 7/13 金 桜井・遊ingHクラブ、榛原町老健施設サントピアお楽しみ月例会 演奏
- 7/14 土 吉村則次、ピアノ伴奏 中辻直美 大和高田市さざんかホール主催
ジョイフル・ピアノ・フェスタ2001で演奏 別記事参照 **p29**
- 7/15 日 もり・けん 和泉市少年少女合唱団「海のコンサート」に出演 和泉教会
- 7/20 金 もり・けん 海の日記念 世界の子どものためにコンサート
淡路島津名町 ホテルタテシ
- 7/22 日 もり・けん モンゴル支援H童謡コンサート 宝塚南口会館
- 7/27 金 青木聰 FM西大和開局2周年記念プロジェクトにて演奏 別記事参照
- 7/28土~31火 エコーズグリーン六甲 九州合宿ツアー
- 7/28 土 姉川敏彦 演奏と講演 彦根市高宮公民館
- 7/29 日 KHA/DTM同好会
- 8/3金~4土 アジア太平洋H大会プレ・イベント あつぎHサマー・フェスティバル
神奈川県厚木市文化会館 コンサート、ワークショップ等 別記事と写真参照
- 8/5 日 和谷泰扶セミナー 京都JEUZIA三条本店 主催 モリダイラ
- 8/6 月 常任理事会及びH祭り委員会
議題、関西H祭りプログラム作成及び日本H芸術協会H祭りへの出演依頼について
- 8/6 月 巨匠ラリー・アドラー逝去
- 8/12 日 大矢博文とオジョイメイ・トリオ 台湾台中市中山堂で演奏 p12写真参照
- 8/13 月 もり・けん 曾根崎警察地下NESSO WITHコンサート
- 8/17 金 H金曜日 堺市新家町カラオケスタジオ「アンディ」梁木進、吉村則次等
- 8/19 日 エコーズ・グリーン・六甲 合同発表会 日本H芸術協会神戸支部等主催
神戸市六甲アイランド 神戸ファッション美術館オルビスホール 出演数57
- 8/24 金 H振興会主催 研修会 大阪府立文化情報センターさいかくホール
- 9/1 土 ソフィア堺Hアンサンブル、吉村則次、梁木進、笹山恵司等
中辻直美ピアノ教室発表会でゲスト演奏 堺市、リーガロイヤルホテル堺
- 9/7 金 京田辺H同好会、普賢寺小学校祖父母参観で女性合唱団と共に演奏
- 9/9 日 梁木進、吉村則次 堺市ハーベストの丘 屋内ホールで演奏
- 9/9 日 もり・けん 朝日カルチャー日曜サロン Hサロン
- 9/15 祭 吉村則次、堺市ハーベストの丘屋外ステージでビッグ・バンド「ZAZA」
と共に演奏
- 9/15~16 もり・けん 加古川温泉旅館「みとろ荘」にてコンサート
- 9/23 日 もり・けん 武田尾温泉JR廃線トンネルにてコンサート
武庫川の自然を守る会主催
- 9/29~30 もり・けん 生駒山「鬼っ子診療所」にてコンサート
- 10/5 金 もり・けん 曾根崎警察地下NESSO WITHコンサート
- 10/7 日 第12回関西H祭り 兵庫県民会館 同封のプログラム参照
- 10/8 祭 日本H芸術協会定期演奏会、東京銀座ヤマハホール
関西からも数組が出演予定

- 10/13 土 尼崎Hエコーズ、第16回楽しいH発表会 尼崎市立大庄公民館
 10/14 日 第2回エコーズ神戸西地区コンサート
 10/14 日 もり・けん 京都みつばち保育園 講演と演奏
 10/14 日 京田辺H同好会、京田辺市民音楽祭、同志社女子大新島記念講堂
 10/21 日 ピクニック・コンサート 堺市ハーベストの丘屋外ステージ
 雨天中止 問、梁木 進 p40の案内参照
 10/24 (水)～28 (日) ワールド・H・フェスティバル、ドイツ、トロシゲン
 関西からも数人が参加される予定
 10/27 土 第2回芦屋上宮川Hサークルコンサート、上宮川文化センターホール
 10/27 土 6pm 第7回浜松Hフェスティバル アクトシティ中ホール
 10/27 土 京田辺H同好会、ふれあいコンサート、京都府立京阪奈園
 10/28 日 もり・けん H教室全生徒発表会+コンサート 西宮オーバスホール
 11/3 土 京田辺H同好会、京田辺市民文化祭
 11/9 金 会報2002/1月号原稿締め切り
 11/11 日 (予定) 吉村則次、梁木進、堺市中百舌寿楽会館独居老人の会で演奏
 11/12 月 13:20 関西ハーモニカポップス合奏団 定期演奏会
 吹田市メイシアター中ホール
 11/17 土 3pm 小林史真氏 大和高田市さざんかホール 1000円 交流会500円もあり
 p21の案内参照
 11/18 日 MiOHAS主催 南大阪H祭り、堺市総合福祉会館、来場歓迎 p26案内のとおり
 11/19 月 6:30pm 研修会 ベースの乱用 講師 白鳥達夫「研修会のお知らせ」参照
 11/25 日 徳永教室発表会及び徳永延生ライブ 大正アゼリアホール
 12/3 月 6:30pm 研修会 音の美しさの追及 講師 吉村則次
 「研修会のお知らせ」参照
 12/8 土 もり・けん 道厨房コンサート、問、078-594-8023 道厨房
 12/9 日 吉村則次、ヤマハ堺センター クリスマス・マラソン・コンサート出演
 12/10 月 会報2002/1月号発行 総会招集、年会費請求
 12/16 日 第3回エコーズ・グリーン六甲 クリスマス発表会 東灘区民センター
 12/22 土 尼崎市総合文化センタークリスマスコンサート
 12/19～24 日程未定 吉村則次と大東市アンサンブル、大東市文化情報センター
2002年 (平成14年)
 3/15 金 夕 大石昌美リサイタル 堺市サンスクエア 問、梁木 進 072-286-4889
 3/16 土 1pm 大石昌美 講習会 サンスクエア地下ギャラリー 問 上に同じ
 夕 ディナー・ショー 場所未定 問 上に同じ
 6/16 日 日本H芸術協会(佐秀会) 関西支部連合会コンサート、高槻現代劇場
 7/30火曜日～8/4日曜日 6日間 第4回アジア太平洋Hフェスティバル
 神奈川県厚木市

第12回 関西ハーモニカ祭り

10/7 日曜日 午前10時

兵庫県民会館9階けんみんホールで開催

なんと延べ700人超が出演

詳細は同封のプログラムをご覧ください。

事業部

日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会 主催
第15回 ハーモニカコンサート
2001/5/13京都こども文化会館エンゼルハウスにて



ハーモニクス大阪



クライン・ヴァルトウ



関西ハーモニカポップス合奏団

関西ハーモニカポップス合奏団 第26回 定期演奏会
は、下記の通りです。皆様のご来場をお待ち申し上げます。
とき；平成13年11月12日(月)13:20 開演 (13:00 開場)
ところ；吹田メイシアター 中ホール
入場料；前売り ¥1,500.- 当日券 ¥1,800.-
問合せ先；関西ハーモニカポップス友の会 大石 (0726-41-2087)

ラリー・アドラー氏 2001/8/6 逝去
これは1955年来日時プログラムの写真である
大矢博文氏提供



LARRY ADLER



2000年9月9日 イギリスのボーンマス世界大会にて
ラリー・アドラー氏と握手する
左から、星幸江、吉村 則次、篠藤美与子、森本恵夫



ラリー・アドラー氏。右側はピアニストのかた



ラリー・アドラー氏(米
ハーモニカ奏者) 6日夜、
がんなどのためロンドンの
病院で死去、87歳。
米メリーランド州ボルテ
イモア生まれ。36年、ガー
シュインの「ラプソデー
・イン・ブルー」での演奏
で高い評価を獲得。戦後、
英国に移住。人気ラジオ番
組に出演し人気を集め、
「キング・オブ・ハーモニ
カ」と称賛された。

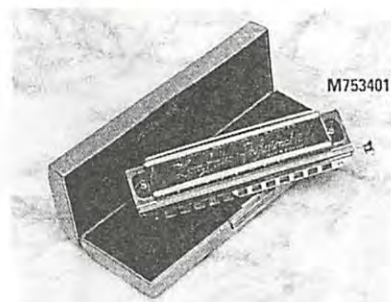
(共同)



これが我々の前で最後の
生演奏となった



LARRY ADLER

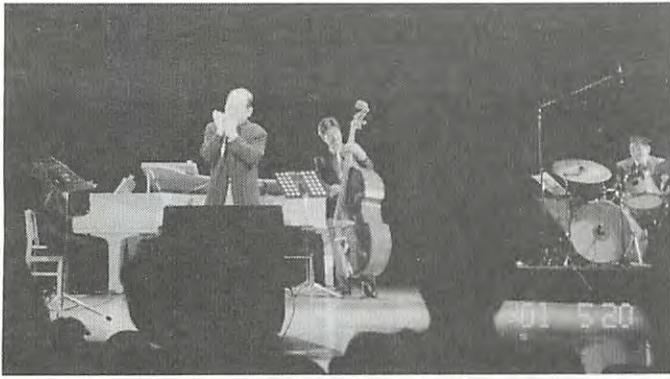


8月6日 京都を訪問したアドラー・トリオのメンバー
右列手前は新井善久



左から上田恭子、上田恵子
レア・コル、ヤコブ・コル
マルカ・アドラー、ドロール・アドラー

厚木の中央公園屋外特設ステージにて
左から、ドロール・アドラー、ダニー・ローネン、ヤコブ・コル



2001/5/20 特別顧問 徳永延生氏
音楽のおもちゃ箱

千里よみうり文化ホールにて



2001/5/26
昭和の歌謡史パート5

特別顧問 徳永延生氏

岸和田市まどかホールにて

今年のFIH主催のコンテスト
ジャズ部門で入賞した徳永門下生



左から、2位高田友美(前、堺市)、優勝矢木秀行(大阪市)、3位大沢昌子(大和高田市)

大東市公民館ハーモニカ・アンサンブル



2001/5/20公民館ふれあい祭りにて



2001/6/9 大東市北条人権文化センターにて



ハーモニカの説明と音色を聞く皆さん

すばらしいハーモニカの世界
演奏とお話し

●とき 6月9日(土)午後7時 ●講
師・演奏 堺女性大学講師・吉村則
次さんほか ●曲目 「昂」、「もの
のけ姫」など ●費用 無料 ●そ
の他 この演奏会は、ハーモニカ教
室開講のためのデモンストレーショ
ンです。

広報 **だいてう**
6 月

●素朴な音色にうっとり●
素晴らしいハーモニカの世界

6月9日、北条人権文化センターで予定されて
いるハーモニカ教室のデモンストレーションの
ため、ハーモニカの話と演奏が行われ約20人
が参加しました。

ハーモニカの種類や吹き方の話の後、実際に
童謡からクラシック、ブルースまで幅広く演奏
され、参加者は素朴な音色にうっとりときき入っ
ていました。

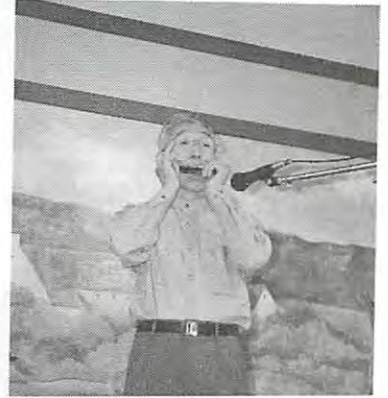
2001/6/3 堺市のハーベストの丘ホールにて



吉村 則次



高比良由郎



宝来治夫



田口光信



垂水ハーモニカ友の会 塩屋地域福祉センターにて



青木 聡 2001/7/12 ミュージック・ティー・サロンにて

倫理心 一世情 再創社會新風情

音樂饗宴

中日音樂欣賞會



日本 QJOYMAY 三重奏 小提琴家・王兆玉小姐 黃石口琴樂團

日期：中華民國90年8月12日(星期日)

時間：晚上7時 地點：台中市中山堂

2001/8/12 台灣的台中で演奏した
大矢博文とオジョイメイトリオ
これは入場券のコピー



2001/5/26 ハーモニカ I & T フェスタ 茨木市ローズWAM

p27



垂水ハーモニカ友の会 2001/7/14 垂水区民音楽の広場

p27

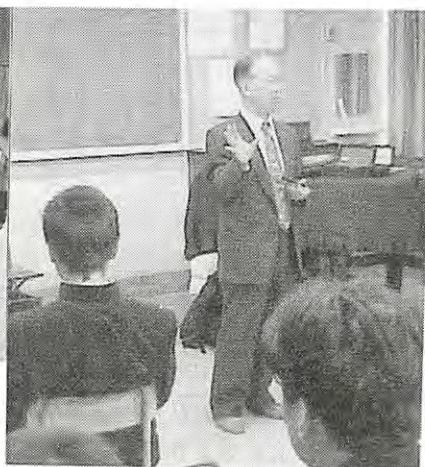
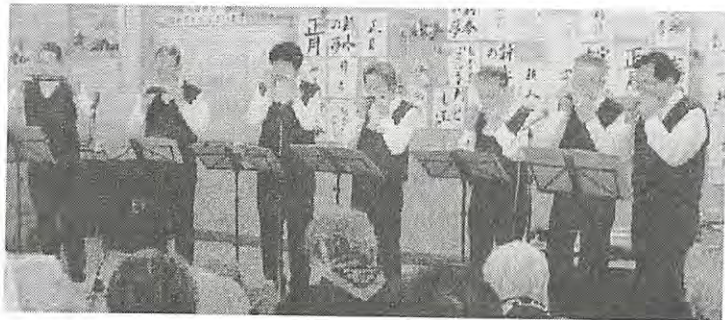


NHK-TVにて紹介された生駒市公民館のハーモニカ教室
講師は金川一

p34

洛水ハーモニカ同好会及び筒井松太郎

写真の説明はp30に



偉大なハーモニカの恩人、 ラリー・アドラー氏逝去

吉村 則次

多くのかたに多大な影響を与え、ハーモニカというもののレベルを音楽の世界で向上させ、ハーモニカを楽器として認めさせた偉大な奏者、ラリー・アドラー氏が8/6に87歳で逝去された。8/7イギリスのWHO（世界ハーモニカ機構）の会長から、全日本H連盟を経由して、ニュースが入った。また翌日の一部の日本の新聞にも掲載されました。

去年のトミー・ライリーに次いで、またまたまた（ジェリー・ムラッドやヘルムート・ヘロルド等を含め一次のニュースが恐ろしい）ハーモニカの偉大な偉大な偉大な偉大なかたを失ってしまいました。詳細は下の私の追悼文及びp17の森本恵夫氏のご寄稿をご参照ください。（注、このラリー・アドラーは、今回「あつぎ」及び京都に来られたアドラー・トリオのドロール・アドラーとは、姓が同じ（兩人ともユダヤ系の人）というだけで、なんら関係はないとのこと。）

ありがとう、ラリー・アドラー

吉村 則次

ラリー・アドラーさんへ

あなたは当然ご存じなかったかと思いますが、あなたは、私のハーモニカの恩人です。

あなたは、45年ほど前の昭和20年代の終わりか30年代の始めに日本に来られ、各地で演奏されました。大阪では千日前の松竹座で、外国映画と交互に1日に何回か演奏されました。ピアノ伴奏でした。そのときが、私があなたとクロマチックハーモニカを知った最初でした。それまでは「誰か有名な方が来て映画館で（複音）ハーモニカを吹くそうだ、たいしたもんだ」ぐらいにしか思っていませんでした。

そのときの感動というか、驚きというかは、計り知れないものがありました。

「ハーモニカで、あんなことができる！」

そのときまで、ハーモニカは、従来からのもの（＝複音）しかないものと考えていました。先ず、あなたがどんなハーモニカを使っているかを知りたく思いました。あなたはハーモニカを大きな手の中に完全に入れて演奏されておられたので、どんなハーモニカを使っているのか、全く見えませんでした。あとで受付で販売していたプログラムをのぞきました。それで、なにか「クロマチック」という種類の、ホーナーというドイツのメーカーのハーモニカを使っていることが分かりました。

私は、そのとき「絶対にこれをやるぞ」と決心しました。

すぐというよりは、その後の最初のボーナスをもらったときに、当時店頭に出ていたヤマハの12穴クロマチックを買ったと思います。そのときはホーナーなどは見たこともなく、店にも出ていませんでした。ホーナーを最初に見たのは、その後、大阪市の港区で開催された国際見本市のドイツ館でした。

その後、私はニューヨークに勤務する機会を得て、「絶対にこれをやるぞ」を実現する機会に恵まれ、タートル・ベイ・ミュージック・スクールでチェンバー・ファンにクロマチックを習って、それがスタートとして現在の私があるわけです。

あなたが80歳誕生記念のCDを作られた（ガーシュインばかりのもの）ころは、その製作ビデオでも見ましたが、あなたは非常に元気だったようです。しかし95年に我々のヨコハマに来られたときは、腕を支えてあげなければ歩けない、部屋では車椅子という状態で、

かなり弱られたな、年をとられたな、日本での生演奏はこれが最後かな、と思ったものでした。外国に来たから時差と環境等の関係で弱っておられる、イギリスに帰ればまた元気になるのかな、とも思っていました。

外国へ行くことはもう無理、日本に再び呼ぶことはもうできないな、とも思っていました。

しかし、その後あなたは世界各地で演奏されたようですから、あのときの状態は一時的なものであったのかと思います。

弱っているにもかかわらず、あなたが我々のヨコハマのステージに立たれたときは、ピリッとした緊張が我々や観客に生まれ、さすがという感じがしました。一つの音も逃さないように我々はじっと耳を傾けました。演奏は、若いときの技巧的なものや正確性は感じられないように思いましたが（私はあなたの若いときのLPやCD、ビデオを多く持っていますので、そう言えるのですが）、さすが長い経験のあるかた、ハーモニカの神様だと感心しました。

昨年9月、イギリスのボーンマスでの世界ハーモニカ大会にあなたはお出でになり、演奏されました。今から考えると、私たちはあの場所において、非常に幸せでした。貴重なものだったと思います。あなたは私と握手してくれました（写真参照）。*ps*

そのとき、あなたはヨコハマのときよりも更に弱っておられ、演奏も（失礼を申しますが）かなりミスの多い、以前に比べれば非常にお粗末なものでした。もう指が2本動かない状態とのことで、当然スライドを使うことに困難があり、ハンド・ビブラートもできにくい状態だったと思います。ほとんどハーモニカをゆらしてビブラートをかけるという方法をとっておられました。（さらに失礼なことを申し上げますが）もう人前での演奏はやめられた方がいいのではないかと、そのような演奏をされては、我々の頭の中に持っているあなたの素晴らしかった過去の印象をまったくだめにしてしまう、トミー・ライリーのように、従来どおりの完全な演奏ができないと認識したら、きっぱり人前では演奏しないという「引退」を宣言して、引っ込んだほうがいいのではないかとさえ思いました。

両横から支えられなければ歩けない状態で、立って演奏することもできず、私はそのとき「早かれ遅かれ」と感じていました。これが私にとって最後の生演奏ではないか、今こういう場所にいられるということは得難い幸せだな、と感じていました。

やはりというか、とうとうというか、突然ではなく、あなたは逝かれてしまいました。

あちらの世界には、あなたのお仲間が多くおられます。恋に落ちたとされるイングリッド・バーグマンとか、仲良くされていた作曲家のガーシュインとか、モーリス・ラベルとか。あちらの世界で、また公私ともご活躍ください。

トミー・ライリーのように引退を宣言して身を引くというのも素晴らしいことですが、あなたのように、最後の最後まで、死の直前までハーモニカと付き合っていくというのも素晴らしいことです。見習いたいと思います。

私が、あなたに実際に身近にお会いしたのは、ヨコハマとボーンマスの2回だけですので、私のことなど覚えておられるはずはないと思いますが、私はあなたのことをいつまでも忘れません。

あなたは、私をクロマチックに誘い込んでくれた恩人です。

あなたは、これからもずっと私の中にあり、多くのハーモニカ愛好者の心のなかにあります。あなたが残したことは、永遠に残り語り継がれるものです。

巨星墜つ！！

森本 恵夫

あのラリー・アドラーさんが亡くなった（8月6日）というニュースが飛び込んで来た。まさか、という信じられない気持ちと、ああやっぱり、という落胆とが交錯した。

というのは、昨年9月、イギリスのボンマスで開かれたハーモニカ・フェスティバルのガラコンサートで「ラブソディ・イン・ブルー」を聴き、老いたりと言えども、その気迫に圧倒され、同行した吉村則次さんと、その健在ぶりを喜び、一緒に写真におさまったりしたのは、ついこの間のことのように思えたからだ。（p18及びp34の写真参照）

~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~

私がラリー・アドラーさんの音に初めて接したのは、何と60年前の1941年のことだった。

その年開催された全日本ハーモニカ独奏コンクールで、私の吹いた複音ハーモニカを10本使った「チゴイネル・ワイゼン」で見事一等賞を獲得、その時もらった副賞の中に、ラリー・アドラーのレコードが1枚入っていたのだ。

そのレコードは、いわゆるSP17cmの小盤で、片面3分足らず。その中にオーケストラ伴奏でラベルの「ボレロ」が彼のクロマチックで演奏されていたのである。

ラベルのボレロという曲は、ご存じのように、同じテーマを次から次へと楽器を変えて次第に盛り上げて行く20分以上もかかるオーケストラの大曲で、これを3分間にまとめるのは至難の業であるが、アドラーは、トランペット、オーボエ、サクソ等々音色を変えながらクライマックスに持って行く演奏は、正に神技とも言うべく、ど肝を抜かれたものだった。

7色の音を吹き分けるハーモニカ・プレーヤー、これがアドラーの愛称だった。これが私とアドラーの最初の出逢い？だったのである。

やがて終戦、そしてアメリカから続々とクロマチック・プレーヤーが訪日、その華麗なトーンに複音しか知らなかった我々日本の演奏家はカルチャーショックの渦に巻き込まれた。

その先鞭を切ったのがラリー・アドラーなのである。

昭和26年（1951年）12月17日、朝鮮駐留のアメリカ軍慰問の途上、1日だけ日本に立ち寄り、日比谷公会堂でリサイタルを開き、その生演奏に接した我々は、これこそハーモニカの神髄と息を呑んだものである。

その後昭和30年5月11日（1955年）再来日、そして近年では横浜に於ける世界大会の時、また三宅一生氏とのコンタクトなど都合4回来日し、我々はその神技に接しているわけだが、世界広しといえども、ハーモニカを口にする人々にとって、アドラーの影響を受けない者はいないであろう。それ程アドラーの吹くトーンの1音1音は、とりはだが立つ程魅力的であり、刺激的であるからだ。

~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~

アドラーがステージで吹き始めると、聴衆は一瞬息を呑み、そして感動がさざ波のように広がってゆく。

その秘密はアドラー・トーンであり、アドラー式ビブラートである。

しかし、中にはこれを好まない人もいるようだ。比較の対象になるのが、先年他界されたトミー・ライリー氏の演奏だろう。

トミー・ライリー氏の演奏は端正そのもので、正確無比、一音の妥協も許さない吹き方だが、ある意味では魅力に欠けると言えないこともない。

トミー・ライリー氏の端正さを買うか、ちょっとくずれたアドラー節を買うかは人それぞれの好みによるだろう。しかし二者択一ではなく、両者の長所を汲みとることも必要だ。

両雄の演奏スタイルが相反するように、両雄の性格も異なるようだ。互いに相手を意識し過ぎていて、こっけいな程仲が悪い。

かってイギリスのジャージー島でのガラコンサートの時、二人はそれぞれ端っこに席をとり、絶対に顔を合わせようとしな。そして一方がステージに上がると一方は会場から出てしまった。それをまのあたりにして、ちょっと淋しいような、やり切れないような気がしたものだ。

ハーモニカ人よ、楽器は小さいけれど、心は広く持とうではないか。

いや、両巨頭とも、今では天国でシェイクハンドでデュエットをしているかも知れないが。

合 掌



公表される審査基準

ドイツの世界大会のコンテストの配点

吉村 則次

今年10月24日から28日まで、ハーモニカの故郷である、ドイツのトロシゲンという小さい町で、世界ハーモニカ大会が開かれるが、ここでのコンテストの採点方法は、私の知っている限りでは、世界中のコンテストで一番「オープン」に採点がされていると思われる。(日本国内の当連盟のコンテストもFIIHのものも、入賞者の順位のみが公表され、選外のものについては、自分が何位に入ったのかは、永遠に分からなくなっている。また点数も評価方法もマル秘とされている。)

ここドイツ大会の審査方法は、応募要領及びプログラムにより事前に公表されているものであるので、これからコンテストに出ようというかた及び関係各位の参考に供したいと思えます。

配点は、たとえば「クロマチック・クラシック」の部門では、次のとおりとなっている。(カテゴリー毎に採点項目と配点は異なります。)

| 採 点 項 目 | 配 点 |
|--|----------------|
| 正確さ(Correct Rendition (Accuracy)) | 1-15 |
| 音、音色(Sound, Tone) | 1-10 |
| 強弱(Dynamics) | 1-10 |
| テンポ/タイミング | 1-10 |
| 芸術点、演奏(Artistic Projection, Performance) | 1- 5 |
| 合 計 | 50点満点/審査員1名につき |

合計を審査員の数で割り平均を出す。

演奏した曲が、やさしいものである場合、最高5点まで減点できる。

審査員の数は、2名以上、たいていの場合3名とする。カテゴリー別に審査員相互に代表を選ぶ。

更に、驚くべきことは(出場者にとっては非常に恐ろしいことですが)、このコンテストの結果は、すべて(ということは最下位のものでさえも)がステージ上で表彰され、獲得点数とともに、順位が即刻プリントされてロビーに掲示されるということです。

あつぎハーモニカサマーフェスティバル

保理江 元子

8月3日、4日厚木市文化会館に於いて、「あつぎハーモニカサマーフェスティバル」が開催されました。

ハーモニカの事であれば、許される限り何でも何処へでも行きたい私、行って参りました。予約したホテルの名を忘れ、「私の泊まる所は何処でしょう」などと笑い話にでもあるようなハプニングも起きかけましたが、厚木市観光協会のおかげで事なきをえ、交通所要時間の関係で3日の午後2つ、4日に1つの講座に出席させていただきました。

それぞれの先生方から持参ハーモニカの指定がありましたのに、森本先生の時、講座の始めに「一つ約束してください。今からは絶対にハーモニカを吹かないようにして下さい。」とおっしゃった時「あれっ、せっかく持って来たのに何故？」と一瞬思いましたが、「ハーモニカは吹く物ではありません。語りかける物、歌う物、ささやく物です。」のお言葉に、どの先生方も多分言葉は違っても同じ意味の事を口にしていらっしゃるのでしょうか、私たち生徒の方は楽譜を見るのに一所懸命で、つつい疎かになりがちな事、これからは出来るだけ頭に置いて気を付けたいと思いました。

それぞれの先生のテキストにある曲を中心に、岩崎先生は複音ハーモニカの扱い方、音の出し方、森本先生は楽譜をきちんと読む、つまり音の長短の講座でした。いずれも本では得られない貴重なお話しだったと思います。

4日午後には、アジア・パシフィックフェスティバルがあり、第1回～第5回開催国代表の方々の演奏が、齋藤壽孝様、水野千賀子様の司会で進められ、それぞれ素晴らしい演奏で、ただただうっとりしている間に時間がたってしまいました。私は、中でもアドラー・トリオに魅了され、演奏と演奏時のそれぞれのかたの表情に感動して帰って参りました。

関西方面から数人のかたが行っていらっしゃいましたが、吉村様もハーモニカ治療院コーナーでハーモニカの調律にご活躍のようでした。



この音色、天国へ届け！

畑 婦美子

大阪教育大付属池田小に於ける痛ましい事件から1カ月余りが過ぎました。

大切な子供の生命を奪われた犠牲者のご両親や先生方にとっては、余りにも深い心の傷は、一朝一夕で癒されるものでは有りません。今私に出来ることは、誠心誠意心からの暖かい励ましの言葉と、ハーモニカを最高に活かす道しか考えつきません。

自分のクラスの可愛い子供達を、天国へ送らなければならなかった苦悩、これは、担任の先生でなければわかりません。

私は、過去に、風水害、空襲、阪神大震災と自分では取り除くことの出来ない大きな苦しみを体験し、のり越えて来ました。

私の膝の上で、刻々と冷たくなっていく教え子の感覚が、70歳をすぎた現在も忘れる事が出来ず、今回の池田小の児童たちと否応なしに、だぶってしまうのです。なくなられた8人の子供達は、私にとっては孫、ご両親は娘や息子の様に思えるのです。

今回校門前で、心を込めて演奏してくれた刀根山ハーモニカ愛好会の皆さんは、私がハーモニカを教える傍ら、健康と暖かい思いやりを何より大切にしようと話し合ってきた事が、最高に活かされた喜びを、味わせてくれました。今後も皆で力を合わせて、楽しい世の中になる様、美しいハーモニカ人生を送りたいと、心から願っています。

(刀根山ハーモニカ愛好会 講師 2001年7月執筆) (別ページの新聞記事参照～編集局)

P31

あのアドラー・トリオが京都に！

吉村 則次

8/3～4に神奈川県厚木市で開催された「あつぎハーモニカ・サマー・フェスティバル」に招待されて来日した「アドラー・トリオ」のメンバーのうち、コード奏者でリーダーでもあるドロール・アドラー、バス奏者のヤコブ・コル、それにそれぞれの奥さん、合計4人が、8/6～8、2泊3日で京都を訪れました。（リード奏者（クロマチック）のダニー・ローネンは、仕事のため先に帰国）

これは、「あつぎ」へ来たのを機に、ぜひ再び京都へ行きたいとのトリオからの強い希望があり、「あつぎ」が手配して、私に案内を依頼して実現したものだ。

6日月曜夕方には、当連盟常任理事の新井善久氏の特別の手配で、鴨川の河川敷の「川床」での食事（別ページの写真参照）、翌7日には、外国人向け観光バスで、二条城、金閣寺、京都御所（年2回の特別期間を除き我々は通常入れないところですが、外国人向けに特別に入れるようにしてあるらしい）、平安神宮、三十三間堂、清水寺を回りました。またその前日は東本願寺と京都タワーを見物しました。

現在の最高のハーモニカ・トリオと言われるアドラー・トリオを京都に迎えたということは、われわれにとって大きな意義のあるものでした。また、私にとっても、このような素晴らしいかたを案内できたこと、非常に嬉しいことでした。ただ、6日は残念ながら以前から計画されていたとおり当連盟の常任理事会／日祭りのプログラム会議に当たっており、これは避けることができないので、多くのかたにアドラー・トリオに会っていただくことができませんでした。

私と新井善久常任理事、それに「あらいなおこ」、新井善久氏のハーモニカの生徒である、ゆかた姿の高校生、上田恭子、恵子姉妹の合計5人のみの歓迎会となりました。

トリオのメンバーの一人、ダニー・ローネンが先に帰国したため、京都に来たときはトリオとしての形を成していないので、京都で演奏をしていただくこともできず、これも残念でした。私としては、本当は、場所を設けて、歓迎を兼ねた演奏会と研修会を行いたかったのですが。

しかし、トリオの二人及びそれぞれの奥さんは、京都に痛く感動されておられました。

きっと、また来たいと思われたことと思います。（今回は95年に引き続き2回目）。（ちなみにドロール・アドラーの奥さんは、画家であり、作家（来日2日前に単行本の小説を発行された）でもあるかたなので、日本のすべての事物に強く興味を持たれておられました。）

京都来訪以前に「あつぎ」で行われたアドラー・トリオの2回（8/3厚木中央公園の特設ステージと8/4厚木文化会館）の演奏は感激そのものでした。

当連盟の会員の多くのかたが「あつぎ」参加され、ガラ・コンサートを聞かれましたが、あの迫力には感動されたはずですが、演奏そのものは、言うまでもなく当然すばらしいのですが、音質、音量が素晴らしかったです。バスとクロマチックは、特製のマイクをつけておられましたので、ハウリングの危険性がまったくなく、したがって大きな音量でできたものと思います。コードのみは、スタンド・マイクを使っておられました。マイクの近くに寄って、大きな音量で吹いておられた（ということは、マイクのレベルを下げることもできるので、ハウリングを気にせずに、あのように大きな、迫力のある演奏ができたことでしょう。見習うことも多い演奏会でした。

ハーモニカ修理技術者の不足

あつぎHフェスティバルで、
ハーモニカ治療院ドクターとして

吉村 則次

8/3～4、2日間に亙り神奈川県厚木市で行われた、「アジア太平洋大会2002あつぎ」のイベント「あつぎハーモニカ・サマー・フェスティバル」において、私はハーモニカ治療院のドクターとして、クロマチックハーモニカの修理、メンテナンス指導を担当させていただきました。

非常に多くのかたの来訪があり、リードの交換を含め、有意義な役割を担いさせていただきました。

特に、ホンコンからのキングス・クィンテットのメンバーのかたの訪問もあり、彼らの3台のマウスピース/スライドの調整及びその方法の指導をしてあげたのは、非常にうれいことでした。「来年来るときは、ハーモニカをたくさん持ってくるから、よく鳴るようにしてほしい」という要望がありました。来年も、私はハーモニカ治療院ドクターをするのでしょうか。

治療院を担当させていただいて感じたことは次のとおり。

●具合の悪いクロマチックハーモニカを使っている、修理を依頼する方法を知っていない。また取り次ぎ店に依頼しても、なかなか思うように修理してくれない。だからこういう機会に押しかけた。

●どうしたらハーモニカがよく働いてくれるかを知っておらず、鳴りにくいまま使っている。スライドもスムーズに動かないまま使っている。

●修理できる技術者が「極端に」少ない。

以上3項目は、ホンコンにおいても同じらしく、ノイズの出るスライドをそのまま使っていたりしていた。

結論は、ただ一つ。

クロマチック奏者は、自分のハーモニカをよく働くように、自分で調整できなければならない。(人を頼りにはしてはいけない。ハーモニカは、いつなんどき故障するか分からない。最悪は演奏の直前に、または途中で。ハーモニカは、新しいのを購入してもすぐ満足に鳴るものではない。ハーモニカのリードやバルブは必ず故障するものであるし、またスライド・アSEMBリーは使っているうちにねぼりが出て具合が悪くなるものである。)



8/3 あつぎハーモニカサマーフェスティバル
ハーモニカ治療院を担当する吉村 則次

さざんかタウンミュージック「音の扉」スペシャル
11.17
14:30開場 15:00開演
大ホール(1階・600席のみの限定販売)
¥1,000 <全席自由>
※小学生よりご購入いただけます

●メンバー●
小林史真 (クロマチックハーモニカ)
長谷部一郎 (チェロ) ピアノ (未定)

～コンサート終了後、
ティーパーティーを予定しています～
出演者とともにコンサートの余韻をお楽しみください
場所/レセプションホール
参加費/¥500 (先着200名)
※チケットは、ホールでのみ取り扱っています。

小林史真 長谷部一郎

会員先行予約開始 8/22(水) | 一般発売開始 8/25(土)

10～12月研修会開催のお知らせ 研 修 部

第4回 2001/11/19 月 6:30~9:00pm

ベースの乱用をいましめる 講師 白鳥達夫

複音ハーモニカでもクロマチックハーモニカでも、吹いた時のベース音構成は、135となり、ハ長調の曲であれば、主和音になるので問題はないのですが、吸った時は2467となって、あまり協和しません。テンホールズならば低音の5が吹いても吸っても出るようにしてありますので、吸った時5724となって属七の和音が得られます。しかし曲の途中で一時的に他調へ移調しているところでは、どのハーモニカを使っても不十分です。ベース音は出来るだけ短く、響かせて和音というより、リズムとして利用する方がよいかもわかりません。もう一つ、独学の方でもベースを実に器用に使っておられるのですが、そのテンポが得てして1拍多かたり少なかたり気づかずにおられる方がいらっしゃいます。リズムの矯正法についても研究してみたいと思います。

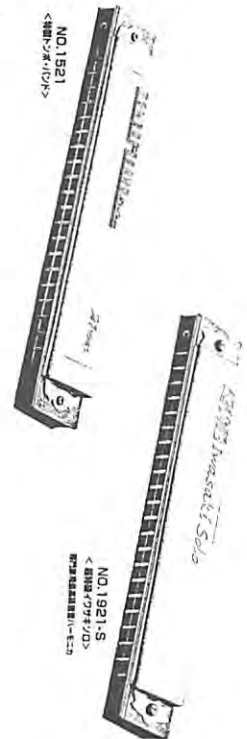
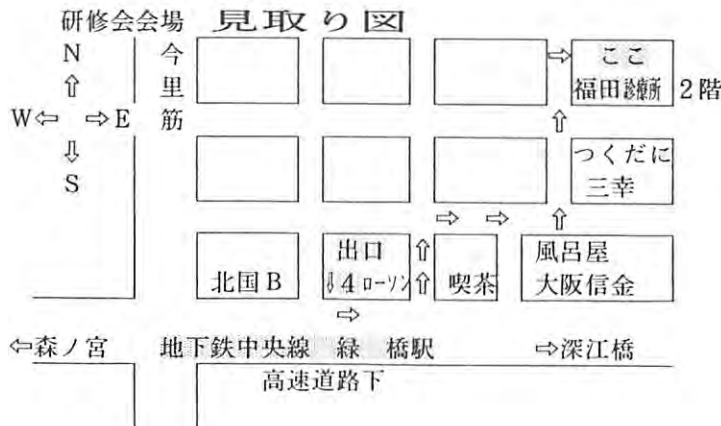
第5回 2001/12/3 月 6:30~9:00pm

どうして美しい音を出すか 講師 吉村則次

(複音・クロマチック共通です。) 同じ楽器、同じ楽譜を使って正しく演奏していても、演奏する人により、あの人の音は美しい、あの人の音はきれいだ、あの人はいい音を出している、と確かに言われます。どこが違うのでしょうか。どういう音が「いい」音なのか、どういう音が「きれいな」のか、どうしたらいい音が出せるか、感動を与える演奏ができるのか、ビブラートというのは必ず必要なのか、等をみんなで意見を出し合って研究したいと思います。

8:00pmからはみんなに参加してもらい、研修会を兼ね、「音の美しさ」をテーマにして、ミニ・コンサートも行います。複音・クロマチック両方、伴奏可なお、テーマの性格から、実演を伴います。必ずハーモニカ(複音のかたは少なくともCは、あればC#も)と筆記用具をご持参ください。

- 1、場 所 医療法人 福田診療所 2階 友遊館
537-0021 大阪市東成区東中本1-4-17 電話 06 6974-2220
(地下鉄中央線緑橋4号出口すぐ、見取り図は下記のとおり)
- 2、費 用 運営費、場所代及び資料印刷代として、各回1人500円
- 3、必要なもの 各種ハーモニカ、筆記用具等
- 4、ミニ・コンサート。MD・CDの伴奏設備あり。
- 5、問、研修部長 白鳥 達夫 電話 06 6728-7951



ハーモニカが上達する為の大切なこと (VI)

全日本総合音楽院院長

F. I. II(世界ハーモニカ連盟)日本支部役員 池田 輝樹

I) コンクールに出場する際に気を付けたら良い点等を、私の考えですが、いくつかあげておきます。

(1)選曲について

まず曲を選ぶことに関しましては慎重に、そして、以前にも言いましたが音楽の数多い分野の中からハーモニカに適した曲を選ぶことが大切です。簡単そうに見えますが、中々これむずかしいことなのです。CDやMD等の目録の中や各種の曲集等の中から、最初はたくさん候補曲をあげて、だんだんにそれをしぼってゆくと良いと思います。いろいろな音楽家の方々等に聞いて見るのも良いと思います。ハーモニカ界でもいろいろな系統がありますので、今までと違った系統の人々にも相談することも参考になると思います。今までと異なった曲が得られるかも知れません。







(2)編曲楽譜について

次に選曲をしたら、それをハーモニカ的に編曲をしなければなりません。楽器の音域やかえ手(ミ#やシ#等々)やトリル(ミやシ等々のトリル等)等々ハーモニカの奏法で他の楽器よりも有利なことは、それを生かすように取り入れるべきだと思います。又、ハーモニカの技術的な各種の奏法は、なるだけ使うと良いと思います。2度、3度、4度、5度、6度、7度、オクターブ奏法やバイオリン奏法、マンドリン奏法、分解和音、ジャングル奏法、ハンドカバーの各種やフェイクド・トーン(ペンド等々)等々の奏法を、勿論、楽曲にもよりますが、うまく効果的に取り入れることです。専門の方や(ハーモニカをよく知っている音楽家の方々)に依頼しても良いと思います。

(3)楽器について

音楽は弘法も筆を選びます。最高の楽器を使うことです。ピッチ等にも特に気を付けて下さい。常日頃から練習用と本番用を分けておくと良いと思います。

(4)表現について

演奏する楽曲の作曲者や編曲者の心をよく考え、分析して、うまく表現することが肝要です。楽曲によって違いますが、強弱(強い音、普通位の音、弱い音、や、だんだん大きく、だんだん小さく等々を、よりデリケートに表します。)、また、発想記号でスタッカート(スタッカートにもいろいろな程度があり、普通のスタッカート  やメゾスタッカート  やスタッカーティシモ  等々)やアクセント( やアタックと言って  もある。)やスラー  等々もうまく表現出来るようにして下さい。

また、楽曲の速度等も曲の表現の大変大切な要素となります。速度記号等々もその意味の持つ根本も知るべきだと思います。すなわちAllegroと言う記号があったとすると、ただ単に快速と言うのみではなく、イタリア語の語源には"陽気に"と言う意味を持っています。又、Moderatoは中位の早さと言うのみではなく、"ひかえ目に"と言う意味も持っています。その他、何事につけても根本の意味や考えをよく知ることが大切だと思います。私が、随分前に書いた"ハーモニカ教則本"の終わりに、私なりの音楽用語をまとめましたが、そ

れに、いろいろ書きましたし、又、今度、出版する予定の“ハーモニカ教則本”（ドレミ楽譜出版社）にも書きました。

ともかく、表現と言うのは今まで言いました事、等々が全部総合されて、そしてその上に演奏者の人間性と言うものが表れて来るものと思います。

(5)ハーモニカ各分野の簡単な留意点

①複音ハーモニカ部門

音色の美しさへの追求と、各種奏法の研究と、複音ハーモニカに適した曲の選曲と編曲が大切です。

②クロマチック・ハーモニカ（クラシック部門）

音色の美しさへの追求がまず一番でしょう。また、各種奏法の追求や、編曲や選曲も大切な要素だと思います。楽曲の解釈力を養うことも大切な要素だと思います。

③クロマチック・ハーモニカ（ジャズ部門）

ジャズは何と言ってもアドリブです。最初は模倣から入ってもかまいませんが、自分独自のアドリブが大切です。アドリブにはⅠ、メロディーをくずしてゆく方法と、Ⅱ、コード進行による方法と、Ⅲ、メロディーの構成と言うか、雰囲気を生かした自由なアドリブ、等々があります。テンション・ノート等もうまく使って独自のものを出して下さい。

大東市北条人権文化センターで
複音ハーモニカ講座開始

編 集 局

上記文化センターでのハーモニカ教室については、6/9（土）に吉村則次、金川一及び大東市ハーモニカ・アンサンブルによるデモ演奏を開催し、来場者のアンケート結果及び同センターの最終判断により、次のとおり募集し開始されることになった。

内 容 初心者向け複音ハーモニカ教室（C調21穴複音を使用）

開催日時 9/20（木曜日）から毎月第1・3木曜日 7pm～9pm

回 数 2002/3/7までの6カ月12回

終了後は希望者があれば自主サークルとなる。

講 師 金川 一（当連盟理事、日本ハーモニカ芸術協会師範）

場 所 JR四條畷下車歩6分の同センター 大東市北条3-10-5

募集人員 20名（10名に満たない場合は開講しない）

費 用 全日程で5000円（一括前払い）

申し込み期限 9月10日（月）必着はがきによる

問い合わせ 072-876-2560 センター比嘉氏

ピアノと二重奏、FM西大和で演奏

青木 聡

7/12木 作曲、編曲、ピアノ奏者三船麻理さん主宰の「ミュージック・ティー・サロン」（大阪心斎橋長崎堂3Fホール）に出演。ピアノ・ハーモニカ重奏（写真参照）

7/27金 FM西大和（ハイホー）開局2周年記念プロジェクト（大和・神の牧温泉「虹の湯」グランドオープン共催）に出演、ソロ、カラオケ、多重録音アンサンブル等で演奏。

コンサート 満員御礼

入江章次

5月11日、13時開演した NESSO “WITH” コンサートには、大勢の方々のご来場を頂き、心より御礼申し上げます。コンサートは、13時より1時間ちょっと行ない、“ふるさと”で始まりアンコールの“赤とんぼ”で終わりました。

私の教室の方々には、このコンサートのことは一切お話ししないで内緒にして居ました。それは一般のお客様がどれだけ入り、私の演奏をどれだけ受け入れて下さるか、やってみたかったからです。

当日会場に行きましたら主催者から、「入江さん大変ですよ。問い合わせの電話が殺到してますよ」とのこと。それで開演まえに、20分間PRさせてほしい」とのこと。20分前には幸い、満員になって居ました。コンサートが無事終わってから主催者側から、今日は皆さん、とてもよく聴いていらっしゃいました。アンコールも大勢の方々が心から叫んでおられたし、最後の歌もみんな一生懸命歌っていらっして、こんなことは滅多に無いですよ」と、大変喜んで頂きました。私にとっても大変有意義なコンサートでした。また新しい企画でやってみたいと思っております。

『ハーモニカは楽器の王子さま』

Fine.

(第3種郵便物認可)



毎日新聞



(平成13年)5月10日(木曜日)

NESSO “WITH” コンサート

入江章次さん



入江章次さん
11日13時
5歳ごろからハーモニカに親しみ、「ハーモニカは楽器の王子さま」という信念を持つ。ハーモニカ教室6カ所や五つのハーモニカアンサンブルの講師を務めている。
【演奏曲目】ラ・クンパルシータ／枯葉／コンドルは飛んで行く、ほか

曾根崎署地十ノウツガ
コミュニティセンター



第1回「ハーモニカ金曜日」大阪版 盛大に開催

梁木 進

掲題のハーモニカ・パーティを2001/8/17金6pmから10pmまでの4時間に亘り、堺市新家町のカラオケスタジオ「アンディ」を借り切って開催いたしました。開催を決定できたのが最近のことでしたので、多くのかたにはご案内できませんでしたが、席数30名のところに25名のかたが参加され、ハーモニカ無伴奏ソロ、ピアノ伴奏によるソロ、ハーモニカ二重奏、同カルテット、カラオケ伴奏によるソロ、それに普通のボーカルカラオケも加わって、延々4時間にわたり、次から次へと演奏されました。

参加されたのは、堺市の各ハーモニカ教室のメンバーが大部分ではありましたが、大東市の吉村則次クロマチック教室のかた、大阪市の愛好者のかた、泉大津市のかた等も集まりました。

なお、中辻直美さんという有能なピアニストのかたにご参加いただきましたので、事前に練習して演奏したものに加え、その場で楽譜を渡して伴奏を依頼したり、あるいは依頼しないのにピアニストさんか自然に伴奏に入ってくれるということもあったりして、他のコンサートとはだいぶ違う演奏会となりました。

この「ハーモニカ金曜日」は、引き続き同じ場所で、定期的に行いたいと考えています。

次回からはもっと前広に多くの皆さんに会報またはチラシで連絡し開催したいと思います。会費はワンドリンク付きで1800円、演奏費用はカラオケ使用も含め無料です。

日本ハーモニカ芸術協会（佐秀会）

関西支部連合会主催コンサート

2002/6/16日曜日、高槻市の高槻現代劇場中ホール（阪急高槻駅歩き5分）で開催する旨、同支部連合会から連絡がありました。来年のカレンダーにするしをつけておいてください。

第3回南大阪ハーモニカ祭り

11/18日曜 11:00am 堺市総合福祉会館(南海高野線 堺東駅 歩10分)

主催 MiOHAS (南大阪ハーモニカ・ソサイアティ)

申し込みと問い合わせ 梁木 進 FAX 0722-86-4890

吉村則次 FAX 0722 51-9398

昨年に引き続き本格的なホールである堺市総合福祉会館ホール(442席)で開催いたします。出場対象者は、JR阪和線沿線、近鉄南大阪線沿線、南海線沿線在住者と大和川より南の各地在住者に限らせていただきます。一般来場歓迎。

出場対象者には、前号に申込用紙を同封いたしました。締め切り10/5金到着負担金は、ソロ5分1曲1000円、アンサンブルは6分構成員1人あたり500円。

伴奏は、ピアノ、ギター等の楽器及びMDに限らせていただきます。

伴奏にカセットテープを使用希望のかたは、申込書とともにそのテープを郵送ください。主催者側でピッチを調節の上MDに転換して使用します。

会場の所在地 堺市南瓦町2番1号 南海高野線堺東下車徒歩10分 電話0722-22-7500

60人のハーモニカが響いた

茨木市からコンサート報告 大石 喜一郎

最近各地でたくさんのハーモニカのコンサートが開かれています。

私の住む茨木市でも総勢約 60 人のコンサートが開かれましたので、報告します。話の発端は、昨年末に受けた、高槻ハーモニカクラブの指導者からのお誘いでした。お互いに活動場所は隣接していても、その活動内容は以外と知らないものですが、『一度 合同の発表会をやりませんか』という言葉に意気投合し、早速 会場探しにかかりました。

幸い 茨木市には '99/04 に開館したローズ WAM という施設があり、ここのホールは 180 人の傾斜付き固定席で音響も素晴らしくかつ使用料もリゾナブルなので、これを予約しました。コンサートのタイトルも両市のイニシアルにちなんで【ハーモニカ I & T フェスタ】と決め、詳細は両者から選出した実行委員会で計画を練りました。プログラムの決定からタイムテーブルの作成、またプログラムの製版から印刷、あるいは看板類の作成まで、会場の音響以外はすべて手作りのコンサートでした。事前の PR は控えめにしたいとの意向から、宣伝媒体はミニコミ紙と少数のチラシ程度にとどめましたが、当日は 180 の椅子が満席となり、更に 20 程の補助椅子出しましたがそれでも立ち見の出る盛況でした。

コンサートは独奏を主体にした高槻ハーモニカクラブの皆さんの演奏と、コンピュータアウトをバックにした茨木グループの合奏の競演の形となりました。プログラム数は指導者の独奏 3 曲を含めて、17 番までとなりましたが、圧巻はエンドプログラムの全員大合奏でした。総勢約 60 人が舞台狭しと並んでの【故郷(ふるさと)】に会場の皆さんの歌声を交えて、ホール全体が響きわたるエンディングとなり、華やいだ雰囲気の中に 2 時間のコンサートを終了しました。あまりの出演者の多さに、舞台写真では判然としませんので、終演後 市民会館の大階段で写した集合写真をお目にかけます。(13ページに掲載)

垂水区民の音楽の広場に出演

垂水ハーモニカ友の会 酒巻

(別ページの写真参照)

去る 7 月 14 日 神戸まつり垂水区協賛会、垂水音楽協会主催で、垂水区内で音楽活動をしているグループ 26 サークルの 20 番に出演、曲目は北上夜曲、真夜中のギターでした。会場の 500 人の中から多数のハミングをいただく機会をいただき、出演者一同喜びを感じました。当日 2 名の申し込みもあり友の会を益々発展、組織拡大、ハーモニカの普及を進めてまいります。

別途、垂水区塩屋地域福祉センターから 7/16 出演依頼が舞い込み、急なことなので取り急ぎ一夜のうちに電話連絡し、講師村上氏までお願いし、とにかく 4 名で出かけました。責任者から今までにない慰安会だったと喜んでくれました。

第3回 関西ハーモニカ連盟 DTM同好会 実績報告

01.07.29 大石 喜一郎

昨年の暮れから始めた同好会も第3回目になりました。今回の様子を次の通り報告します。

- と き ; 7/29(日) 13:00~17:00
と ころ ; 福田診療所(大阪市東成区東中本 1-4-17 tel 06-6974-2220)
参 加 費 ; ¥4,000.- 参加者数 ; 5人
今回の特徴 ; プロの作曲家である 森氏 を講師に迎え、有料公開講座とした。
参加者のDTM入力に関して抱いている、困難・問題点に対する
解決策をアドバイスしてもらった。

成果報告

- 1 伴奏音色の選定 伴奏をコード(複数音)で入れるときの音色選定、音源の特色
- 2 表情の付け方 ヴェロシティによって強弱の対比を明確にする
デレクションタイムによって、歯切れの良いスタッカートを得る
パート毎のボリュームバランスの取り方に注意する
楽器構成を配慮しかつ和声的な考慮を加える。(編曲技法の採用)
- 3 ハードの構成 USB端子を使うとき機器間の協調(存在認識)が出来ていない。
- 4 ソフトの構成 複数ソフトを使うときは、内部干渉の排除が重要
- 5 トレモ・トリルの入力 ピアノロールを使って、32分音符より細かい音符の入力方法を教わった。
コピー&貼付の応用で、入力が簡素化できる。
- 6 マニュアルの活用 マニュアルは頭から覚えようとしても無理、問題解決に使うのが有効。
- 7 装飾音入力 前打音か後打音かの区別。時間配分の配慮が必要。
- 8 アルペジオの入力 アルペジエーターを使うかまたは、ピアノロールを使った入力が良い。
- 9 登録音色以外 外部サンプリングにより録音できる。
- 10 コード名での入力 Band in a Box ではコード名の入力で音声出力になる。
XG works では、Chord & Style の設定が必要。コードデータは
MIDIに変換しておけば、編集できる。

DTMの制作は極めて個人的な要素が強く、問題点もさまざまです。

今回 プロに登場してもらったことで、かなりの確かなアドバイスが得られました。これを機に、先生に個人指導してもらえるようにしましたので、同好会の開催は暫く休みます。12月頃、個人個人の研鑽が実った段階で、作品発表会のような形で開きたいと考えています。

以 上

CD付きハーモニカテキストの販売

ハーモニカ愛好の皆さん 市販のハーモニカ曲集で満足していますか？
前奏から後奏までハーモニカだけの音で、物足りなくありませんか？
楽譜だけから、音の高さやテンポを取るのに困難を感じませんか？
目標がつかめないでハーモニカの練習が出来にくい人のために初級用の
テキスト(CD付き)を作成しました。

メロディの入った練習用の部分と、オーケストラ伴奏のカラオケが録音された
2枚のCDが付いて 定価¥3,500.-(送料込み¥3,700.-)です。

秋の気配の中で、気分を一新して ハーモニカを楽しみましょう。

申込先 〒567-0074 茨木市新郡山 2-31-35 大石 喜一郎

Phone & Fax 0726-41-2087

郵便振替 00940-4-307538 (口座名 関西ハーモニカホップス友の会)

ピアノの世界の中でハーモニカ演奏

吉村 則次

7/14 土 大和高田市さざんかホール主催「ジョイフル・ピアノ・フェスタ2001」

前号の追加版でお知らせしましたこの演奏会、ハーモニカに関係のない観客（観客はピアノ愛好者とその家族らしいものばかり）の前でハーモニカを吹くことは、ハーモニカを理解してもらい、ハーモニカを広めるいい機会であり、非常に大きい意義があると考え、出演いたしました。

昨年、日本ハーモニカ芸術協会のコンサートをこのホールで開催したということが会場の担当者の記憶に残っており、それが縁でハーモニカ出場の募集案内をいただき、今回の出演となったわけで、特にハーモニカに興味を持ってないかたの前で演奏できたことは、非常によかったです。

当日は、出演者数71(人・組)で、大部分がピアノソロと連弾であったが、「スタインウェイでアンサンブル」と題するピアノと他の楽器とのアンサンブルが8組あり、そのうちの1個が私のハーモニカで、マリンバ合奏の「ルパン三世」とオーボエによる「ハイドンのソナタ」の間に入って「フォーレのシシリアーノ」を演奏しました。

グランド・ピアノの音量とハーモニカの音量（音のエネルギー）の差のため、ハーモニカには、特に依頼してスタンド・マイクを使わせていただきました。結果として（あとで会場での録音を聞くと）ピアノの伴奏に対してハーモニカが十分な音量で入っており良かったと思いました。

ハーモニカでクラシック音楽を演奏することは、当地では初めてらしく、興味を引いた様子であった。（ちなみに、ジャズ・ハーモニカの部門では大和高田市には奏者がおられ、同ホールでも演奏されたことがある。）

ピアノ伴奏でハーモニカを吹く、ということは、以前に比べれば、多くなって来たように思います。今回(10/7)の当連盟のハーモニカ祭りでも、なんと14人(組)のかたがピアノ伴奏で演奏されることとなるようです。

伴奏してくれるピアニストがいない、いっしょに練習する十分な時間と場所がない、演奏する材料(楽譜)がない等いろいろ困難があるとは思いますが、幸いピアノが弾けるハーモニカの指導者ないしアンサンブルのメンバーもおられるようですから、どんどん試してみたいと思います。必ず自分の演奏の向上にプラスになると思います。

なお、このコンサートに出演したため「同ホールで11月に東京のクロマチック奏者小林史真氏(女性)のハーモニカコンサートを計画している」ことを知ることができ、別の意味での収穫でありました。

(案内参照。会報発行時にチラシができていたら同封する予定です。)

小林 史真氏
リサイタル
11/17 3pm
大和高田市
さざんかホ
ール

編集局

クロマチック奏者の小林史真氏(東京都、女性)が上記のリサイタルを開かれます。入場料1000円。リサイタルの後交流会も開かれます500円。
問、0745-53-8200 さざんかホール



2001/7/14 吉村則次 大和高田市さざんかホール
ピアノは中辻直美

洛水ハーモニカ同好会

今年前半の主な活動状況 2001. 1月より8月まで

筒井 松太郎

- 2/3 土 京都 岩倉 北陵診療所（デイサービスセンター）慰問演奏
- 3/18 日 大津 第20回大津市合唱祭に出演（今年で18回19回20回と3回続く）
- 4/1 日 京都 「同楽大極拳まつり」 京都東山区 京都武道センター
京都市外からも多数参加され、盛大に演舞されました。その内120名程の方の大極拳の演舞に私たちのハーモニカを伴奏にして演ぜられました。初めての事でありましたが、その日までに何回かリハーサル後、Largoのテンポから始まる有名な曲に皆さんがびったりと合って伴奏した私たちにとっても大変やりがいがあり、好評のうちに終わり、その後数曲演奏しました。
- 4/15 日 滋賀 桜祭り びわ湖バレイ山麓駅前広場にて演奏。
観光バスや車での来客も大変多く、98,99,00,01年と4年続いて演奏しています。
- 4/19 木 京都 山科 特別養護老人ホーム 東旺園での慰問演奏
- 5/13 日 京都 関西支部連合会定期演奏会（こども会館）出演
- 6/5 火 滋賀 大津琵琶湖ホテルで浄土宗寺庭婦人近畿地区研修会の会合に出演。
会場には、御婦人600名もの参加があった様子で、会議が終了後、準備等もあって、通路にはいっぱいの人々。宿泊される御婦人方々約半数の300名程の会場で、午後7時から演奏を開始。近畿には浄土宗のお寺が600もあるという事に驚きました。
- 7/3 火 京都 岩倉 北山病院（外部からは始めてとのことでした）
午後2時より慰問演奏
- 7/24 火 滋賀 大津 びわ湖”なぎさエコらいふ21”ゼロパーク「みずべのステージ」でpm6:30~7:40 ハーモニカ黄昏コンサート、夕闇迫るびわ湖畔での景観は、また、格別でした。
- 8/26 日 京都 西京区北河原町 中溝公園内 pm6:30~7:40
東松室自治会主催 ハーモニカたそがれコンサート
- 9/12 水 京都 中立売診療所（デイサービスセンター）午後2:00~ 慰問演奏
- 9/15 土 滋賀 大津 びわ湖ホール 午後ハーモニカコンサート

個人（筒井松太郎）

- 2/6 火 滋賀 滋賀大学教育学部附属中学校（2年生の音楽専攻生）で、音楽の授業にハーモニカを使っての指導にあたる。午後2:15~
- 4/15 日 滋賀 びわ湖バレイ山麓 10~12:00
オカリナ、コカリナとハーモニカのジョイントコンサート「森の中のコンサート」
- 7/9 月 滋賀 インターナショナルVIPクラブ滋賀（ぶどうの木滋賀）第3回定例会
守山市つがやま荘 近畿地区より企業者約110名参集
午後6:50~ 賛美歌（ハーモニカソロ）演奏
- ☆2/6の附属中学校で音楽授業実施後、教官、生徒たちからの連絡で、男女とも現在ハーモニカの練習が増え、今のところ10名程の生徒たちがよく吹いている様子との知らせを聞いています。来年の卒業のころにはどうなっているか、楽しみにしています。

p14の写真参照 左上から

2/3京都岩倉北陵診療所、4/15びわ湖バレイ山麓、筒井松太郎、4/19滋賀同楽大極拳まつり、東山区京都武道センター、4/15びわ湖バレイ山麓、7/24大津びわ湖なぎさエコらいふ21ゼロパーク「みずべのステージ」、4/19京都山科特別養護老人ホーム東旺園、2/6滋賀大学教育学部附属中学校音楽の授業、筒井松太郎、6/5大津琵琶湖ホテル、浄土宗寺庭婦人近畿研修会



天国で聞いてね ハーモニカ

付属池田小前で大阪の愛好会

大阪教育大付属池田小
学校(大阪府池田市)の
正門前で24日、隣の豊中
市で活動する「刀根山ハ
ーモニカ愛好会」のメン
バーが亡くなった8人の
子どもたちの追悼演奏を
した。写真。事件から2
週間以上たっても、正門
前には花束などを供える
人が後を絶たない。「星
の世界」「背くらべ」な
どの童謡10曲を懐かしい
ハーモニカの音色で奏
で、訪れた人の涙を誘っ

この音色、天国に届
け一。大教大付属池田
小学校の正門前で24
日、大阪府豊中市内の
「刀根山ハーモニカ愛
好会」のメンバー約10
人が追悼演奏を行った
=写真。曲目は「背くら
べ」「赤とんぼ」な

追悼演奏10曲

講師の畑婦美子さん
(74)は「私たちが何
かできることがしたか
った。優しい感じの曲
ばかりを選び、8人の
天使たちに向けて心を
込めて吹きました」と
話した。

ていた。

元小学校教員で同会を
指導する大阪府藤井寺市
沢田、畑婦美子さん(74)
が発案した。「皆さんの
命を守ってあげられなか
った私たち大人は、本当
に申し訳なく悲しい気持
ちでいっぱいです」など
と記したメッセージを門
に張り、合奏のあと、全
員で黙とうをささげた。



児童のめい福を祈り、ハーモニカの演奏を
する「刀根山ハーモニカ愛好会」のメンバ
ー(24日午前、大阪府池田市)

亡くなった児童へ追悼の意を込めて、童謡を演奏する
ハーモニカ愛好会のメンバー—大阪教育大付属池田小で



被害児童へハーモニカ演奏

池田小で
市民サークル

豊中市のサーク
ル「刀根山ハーモ
ニカ愛好会」の12
人が24日、大阪教
育大付属池田小の
正門前で、「犠牲
になった1、2年
生に届けたい」と
「赤とんぼ」「夕焼け小
焼け」「われは海の子」
など童謡10曲を追悼演奏
した。50〜60歳代のメン
バーにとって被害児童は
孫の世代。指揮をした畑
婦美子さん(74)は「事件
は胸がえぐられるような
思いだった。児童のため
に何かしたかった」と話
した。【坂巻士朗】

「申し訳ない」

会のメンバーで50〜80
代の12人。黙とう後、
「かわいい皆さんの命
を守ってあげられなか
った私たち大人は申し
訳ない気持ちでいっぱい
です」とするメッセ
ージを読み上げ、賛美
歌や童謡「故郷」など
10曲を演奏した。

「申し訳ない」
大教大付属池田小
学校の正門前で24日、同
府豊中市の「刀根山ハー
モニカ愛好会」のメンバ
ーが賛美歌などを奏で、
亡くなった児童のめい福
を祈った。

演奏に参加したのは同

児童のめい福を祈り、ハーモニカの演奏を
する「刀根山ハーモニカ愛好会」のメンバ
ー(24日午前、大阪府池田市)



桜井・遊ingハーモニカクラブ

懐かしい音色奏で 活動の場も広がる

お年寄り22人

「腹式呼吸をするため体の調子がいい」。桜井市内の高齢者らでつくる「桜井・遊ingハーモニカクラブ」のメンバーたちが演奏を楽しんでいる。老人施設を慰問したり、夏祭りに参加したり、活動の場も広がっている。

7年前に胃がんの手術
ハーモニカの演奏を楽し
むお年寄りたち〓桜
井市中央公民館で

をした米田義城さん(79)は「仲間と一緒にハーモニカを吹くのが何よりの楽しみ」。最高齢の岡村千代子さん(85)は「なんとも懐かしい音色ですね」と話す。メンバーらは3月28

日、市内の老人施設「シルバークア・まほろほ」を訪ね、演奏会を開いた。事前にリクエスト曲を聞いて歌詞カードを配り、「赤とんぼ」「奥飛騨暮情」などを演奏して好評だったという。ク

ラブのリーダー、中尾吉伸さん(71)は「ハーモニカの演奏と、人前で発表する緊張感の両方を楽しんでいきます」と話した。4年前、メンバーの齋藤侃一さん(68)らが公民館祭りなどで、ハーモニカ歴60年の藤本勇さん(72)の演奏を聞いて感動し、クラブを結成した。現在のメンバーは60代から80代までの22人。毎月第2、4水曜午後1時半から桜井市粟殿の市中央公民館で、藤本さんの指導で練習を続けている。クラブの問い合わせは同公民館(0744・42・9111)へ。

いきいき
ライブ
2001年
5月8日 火曜日

ハーモニカで

やさやかな交流

無職 山本 耕三

(大津市 75歳)

先日、琵琶湖のなぎさ公園で腰を下ろし、湖面に向かってハーモニカの練習をしていた。しばらくすると、

日 月 亭

2001年(平成13年)7月3日

と、小旗を持った人を先頭に、一団の青年男女が近づき、私の後方の広場でにぎやかに談笑し始めた。一曲吹き終わって振り向くと、そのうちの一人の青年が地面に腰を下ろして、にっこりと笑みを浮かべて会釈をしてくれた。「こちらから来られましたか?」と聞くと、「中国から」との返事。「私たち日本語学校の学生です。日本へは旅行で来ました」という。

「もう一曲吹いて下さい」と言うので、どんな曲がいいかと聞くと、なんと、「美空ひばりの歌が聞きたいです」。一瞬、青年の顔を見た。「私のおはあ

さん、日本人です」と言う。「ああ、そうだったのか」と納得したが、私はまだ美空ひばりの曲は吹けない。「ここは琵琶湖といいますが、この湖を歌った曲はどうですか」と聞くと、「それでいいです」となげういてくれた。

私は「琵琶湖周航の歌」を少し緊張しながら吹き終わり、青年の顔を見ると、「きれいな曲ですね」と言ってくれた。別れ際に、どちらからともなく手が伸びて握手した。帰国して、日本人のおはあちゃんに今日のことをどのように話してくれるかな。やさやかな国際交流になればうれしい。



人生第二幕

♪夕やけ小やけの赤とんぼ

とまっているよ、竿の先

宇治川畔の旅館での退職教員の会でのステージ。メロディーを奏で、感動した出席者の唱和が終わると、飛田さんが「これが私のデビュー曲です」と紹介、「ハーモニカは心で吹くもので、感性が音色になる」と強調した。いい音色が出るから、よほどのロマンチストなのだろう。

宇治市議を二十年間務めるなどの人生前半のあと、五十九歳で始めたハーモニカに情熱を燃やし、地域や国際交流の舞台に立ち奉仕活動を続ける昨今だ。拠点は宇治ハーモニカ・スクールで、飛田さんはその代表。クロマチック、複音、バス、コード八人までのチームを編成して福祉施設や学校などで年

ひだ 飛田保雄さん (72) ハーモニカ演奏に情熱を注ぐ



クラシックから童謡まで得意の曲を聴かせる飛田さん(左)

奉仕活動や 国際交流も

心で吹けば感性が音色に

二十回から三十回の演奏活動をしている。

きっかけは、十三年前の一九八八年のある日、楽器店からの一通のダイレクトメールだった。「音楽に縁はなかったが、久御山町(旧久世郡御牧村)の巨椋池のほとりの漁師の子供だったころ、兄のハーモニカを吹いた記憶がよみがえったのか、やる気になった」という。ハーモニカの第一人者・小林忠夫氏の教室に通い、ピアノで楽譜も勉強した。練習は一日五、六時間以上という熱心さでめきめきと上達した。九三年、ハーモニカ世界大会(ドイツ)の銅賞、九七年、日本ハーモニカ賞(全日本ハーモニカ連盟)を受賞。

宇治市の友好都市である中国・咸陽市や西安市で音楽交流を重ねてきた。今年七月早々に訪中の予定で、「咸陽の幼稚園などでの演奏のほか、今回は西安で弘法大師ゆかりの地の観光開発について交流の予定」と抱負を語っており、ハーモニカからの友好の輪はまた広がりそう。

若いころは旧国鉄の労働組合や地域青年団の役員としても活躍した硬派の人だった。「それが人生の後半では音楽の分野で別の自分を表現できる」と喜ぶ。「ハーモニカは呼吸で吹くので健康にもよく、奥が深くてグローバルでもあり、最高の生涯学習だと思っ」と礼賛した。

(宇治市広野町寺山)

NHK「ニュースパーク関西」でテレビ放映 金川 一

今年2月中旬、生駒市教育委員会よりご連絡あり、新年度4月より生駒市中央公民館にて、「ハーモニカで健康になろう」というテーマで講習会を開きたい、また終了時には簡単な曲2～3曲吹けるようにしてほしい、との希望でした。

当地は、私たちの仲間「ハーモニクス大阪」の村上博昭さんが居住しておられますが勤務時間の関係で平日は無理という事なので、私の方へご連絡があったものです。4月中旬募集したところ、40名という多くの方が応募されましたが、抽選で25名に絞り、5月中旬より9:30amより2時間コースで月2回計5回で完了、7月5日に最終日を迎え、無事終了しました。

講習内容は「健康」というテーマに絞り、しっかりとハーモニカを吹くこと、このため姿勢正しく腹式呼吸を行い、NHKの体操教室も取り入れて、実際に歩いて4拍3拍のリズムを身体で覚えるという訓練を徹底して行いました。又、ハーモニカのお陰で健康になった、又入院しても医者が驚く程早く回復した、という話を事例を挙げて説明しました。

キラキラ星、チューリップなど簡単な曲が吹けるようになったので、最終日に班分けし、私も加わって「故郷」の4重奏をマイク付きで大合奏をやり、最後は茶話会で盛り上がり、無事終了しました。

さて、NHK奈良支局では、「ハーモニカで健康になろう」という珍しいテーマを聞きつけて、最終日に数名来館され、皆に次々と質問しながら収録し、当日即夕方の番組「ニュースパーク関西」（2001/7/5、6:00pm）で放映されました。（別ページの写真参照）**p/3**

夕方の忙しい時間にもかかわらず、連盟の田中様、吉村様、他多くの方々よりお電話をいただき、驚くやら感激するやらで、今更ながらテレビの力の大きさに感じ入っている次第です。

このあと受講生の方々より、9月より月2回程度の講習を続けてほしい旨連絡がありました。



ラリー・アドラー氏

2000/9/9 イギリス・ボーンマスにて
これが我々日本人の前での
最後の生演奏となった
別ページの記事参照



篠藤美與子氏提供
右下の写真は、左から
真田正二氏
星幸子氏
吉村則次
篠藤美與子氏
森本恵夫氏



ハーモニカにP Aの知識は必要だ！

P Aの知識 その3

吉村 則次

(前号からの続き)

9、カラオケで演奏するには。

カラオケを使って演奏するというのは、多くのハーモニカの愛好者の夢ではないでしょうか。無伴奏のソロよりも、ずっとかっこいいものです。また自分も楽しく、気持ちがいいものです。

自分で演奏を楽しむだけで、人に聞かせたり、録音したり、音を大きくしたりしないのであれば、カラオケのCD、MD、テープ等をステレオセットにかけて、あるいはヘッドホンステレオで聞きながら、それに合わせればいいのですが、それを録音したり、人に聞かせたり、リバーブをかけて音をよりよく聞こえるようにしたりするには、カラオケの音と自分のソロの音を混ぜ合わせなければならないし、双方の音の大きさを合わせなければならないから、ミキサーが必ず必要です。双方の音の大きさを耳で確かめたり、レベル・メーターで見たりして、レベルを合わせる。

カラオケに使用する音楽は、なるべく元に近いものを使用するように心掛けましょう。MDなりテープにコピーして行くと、その都度音が歪んで悪くなってきます。(紙のコピーと同じ)。したがってなるべく元に近いもの、というは何回もコピーを重ねられたものではないもの、を使用するようにしなければ、あなたの演奏も台なしになります。先生からもらったものは、かならずコピーされたものですし、それがもしテープからテープへコピーされたものであれば、更に音の劣化は明らかです。

カラオケを使用してハーモニカを吹くには、音の大きさ(伴奏とのバランス)以外にも次のような問題があります。

①ピッチの狂い

比較的古いテープ時代に作成された音を使っているカラオケは、録音や編集に使われたテープレコーダーのスピードの狂いにより、音の高さがかなり狂っている場合がある。半音以上異なっていれば、これはキーが違うということであるが、半音(100セント)より小さな音の高さの狂いは、修正しなければ、ハーモニカで演奏してもしっくりするはずはない。人の声で歌う場合は、自由に高さを変えられるので問題はない。

CDの場合は、デンオン等から出ているピッチが変更できるCDプレーヤーにかけて修正できる。チューナーを見ながら、ピッチを修正しよう。だいたいチューナーは低い音に敏感に感応するので、低い音が鳴るときに、メーターの針が動く。それを見て、メーターの針がなるべくゼロになるように、CDのスピードを変えて行く。

テープレコーダーでも、テープスピードが変更できるものがある。この場合同じように調整できる。が、演奏するときには正しいスピードのテープレコーダーを使わなければ、また音の高さが狂う。

MDは、通常のものでスピードが変えられるものは、まだない。(多重録音のものにはあるようである。)

なお、録音から生じた音のピッチの狂いとは別に、もともと基準音のとりかたに違いがある場合が当然ある。国際標準はA=440、すなわち真ん中のA(ラ)の音の1秒間の振動数を440とする基準があるが、現実には442や443、441で演奏されているものもあり、一方ハーモニカの音は、すでに決められていて(メーカーにより異なる)これを自分で調節するのは非常に困難であるので、カラオケの方の音のピッチをハーモニカの音の高

さに調節しなければならない。440のものを443にするには、スピードを0.7%ぐらい速くすればいいようである。

②伴奏が長すぎる場合

例えば、歌謡曲をカラオケを使ってハーモニカで演奏する場合、一般に長すぎる。歌手が歌を歌う場合は、歌詞に意味があり、聞く側は3番まででも楽しく聞くことができるが、ハーモニカの場合は、ほとんど同じものの繰り返しになり、聞くものが退屈する。これを解決するには、繰り返しをある程度省略し短くする必要がある。これにはデスクトップ型のMDプレーヤーが最適である。切り目をつけた後、不必要な部分を抹消し、また前と後ろを繋ぎ合わせることができる。方法は、ちょっとややこしいし、慣れも必要だが、それぞれの機器の説明書に書いてある。楽譜をみながら、どこを切って、どこを省略してどうつなぐかを計画してやってみよう。譜面上では、1括弧をとばして、すぐ2括弧に入れば1コーラスが省略されることになるが、どこで切る（前奏の直後か、括弧のあるところか）は、前後の音の構成にもよる。いくらタイミングよく切っても、そのつなぎ目で音の大きさや楽器の構成が異なれば、そこで「切ってつないだ」ということがばれてしまう。

なお、携帯用のMDでは、ボタン等が小さいので、この作業は非常にやりにくい。

本題のPAとは関係ないが、カラオケで演奏する場合、譜面のキーと、カラオケのキーの違いをどうするかという問題がある。複音ハーモニカの場合は、譜面がどう書かれていようが移動ド方式で読み、楽器のほうをカラオケのキーのものを持ってくればよい。しかし、クロマチックの場合は、基本的にはハーモニカが「CとC#」のハーモニカであるために、楽譜を「書き直す」か、または「読み直し」しなければならない。これは別に論じたい。（2001/1月号p25「むずかしいキーのカラオケをどのように演奏するか」を参照ください。）カラオケと楽譜の違いが「半音」または「1音」の違いの場合は、カラオケの方を、ピッチの変更ができるCDかテープレコーダーで変更して、楽譜の方に合わせるという方法がある。

これも本題のPAとは関係ないが、カラオケを使用して演奏する場合、前奏の後どこでメロディに入るか、間奏の後どこでメロディに入るか、等を「感じる」必要がある。また仮に伴奏とずれてしまった場合は、どうしてそれに合わせるようにするか、の問題がある。これらは、別に研修会等の機会をとらえて練習したい。

10、100人の会場でハーモニカを吹くには、どのような設備がいるか

例えば、われわれに一番演奏の機会が多い老人ホームや公民館等の集会所等で演奏する場合は、大掛かりな設備は必要ではない。自動車で運べる場合は、重量を気にすることなく、大きなミキサー、アンプ、スピーカーを購入して運べばいいが、そうでない場合は、両手に持てるぐらいの軽いものにしなければならない。

100人ぐらいの会場なら、25ワットぐらいのスピーカーでいい。アンプを別に購入しなくても、アンプ付きのスピーカーというものが売られているので、それを購入する。一例として、ヤマハのMS101IIという10ワットのものであり、1台1万円以下で購入できるので、これを買ってもいい。これにはマイクを1個直接入れることができるので、無伴奏ソロの場合にはこれで間に合う。

これに6チャンネルぐらいのミキサーを買えば、カラオケを使ったり、リバーブをつないで音をよくしたり、しゃべり用のマイクを別につけたり、できる。

初めての会場で演奏する場合は、一度家で機器を同じようにセットしてみて、鳴らして

みると、いろいろ「忘れ物」「不足するもの」などが見つかる。また、断線（恐ろしいことですが、ありうることです）などが見つかって、事前にテストしてみて良かった、と感ずることもある。

よく忘れやすいのは、電源の延長コード、機器と機器を結ぶ線、機器の電源アダプター、電池の予備等である。必要なもののチェックリストを作っておき、行く前にチェックするように心掛けたい。PAに気をとられて、ハーモニカを忘れたということのないように。

11、PAの買い方（ミキサーについては別の項参照）

きわめてドラスティックな言い方だと非難を浴びそうではあるが、

①「値段の高いものを買え」ということである。メーカーでは、だてに高い値段をつけているのではなく、それだけの原価がかかっているからその価格をつけているのである。具体的に見ると、高いものは、使っている部品がよく、故障の危険性が小さい。製品検査なども厳しく行われており、いい加減な作り方をしていない。値段の高いものは、金属が多く使われ、変形や摩耗しやすいプラスチックが少ないということも言える。

テープやMDディスク等の消耗品についても同じことで、値段の高いものは、質がいいものであるはずである。次に

②「重たいものを買え」である。重たいものは、骨組みがしっかりしており、また金属が多く使われている。したがって壊れにくいとすることができる。携帯用の機器は軽い方が運びやすいが、軽いものはモーターが小さくて力が弱い、回転が安定しないという面もある。骨組みに金属が使われているか、テープが入るところやそのカバーがプラスチックかアルミかによっても重さが変わってくる。

スピーカーは、特に重たいということが必要である。スピーカーの出力を大きくしようとしたら、そのマグネットを大きいものにしなければならない。また、スピーカーの箱が軽いと箱が共振してしまい、音を大きくするとビリビリすることがある。重いスピーカーの方がいい音がするのは、このような理由による。

以上は、ハーモニカやカニやスイカやトマトやナスビを購入する場合にも当てはまるのではないだろうか。

次に、家で使うのに、小型を買うか大型を買うか、据え置き型を買うか携帯用を買うかについては、できることなら大型の据え置き型を買うことを薦めます。テープレコーダーやMDセットにしても、大型のものは大きな部品（モーターを含む）が余裕を持って部品が配置されているので、誘導や振動等が起こらないようになっており、またいろいろな機能がついている。だから置く場所があれば大型を買うべきと思う。例えばMDセットなら、携帯用は外へ持って行くのに軽くて便利だが、タイトルを入れたり、区切ったりつないだりするのが非常にしにくい。したがって、機能を重視するなら大型の据え置き型である。しかし、大型のものを持ってホールに録音しに行く訳にはいかないので、結局MDやテレコは、据え置き型と携帯用と両方とも買うこととなる。2台持っているとかピーをすることもできる。

12、多重録音について

一人で何回も楽器を変えて、あるいは同じ楽器で、重ねて録音することを多重録音といい、数少ないがハーモニカの世界でもこれやって「一人演奏」をしているかたがおられる。同じ人がすべてのパートを演奏するものだから、各パートとも演奏技術が同じであり、音質が同じであり、したがって全体として綺麗な音になる。一人でこんなのがで

きるのか、と自分で感動してしまうこともある。その方法は二つある。

(1)MD機器等を2台使って、交互に重ね録音する。すなわち、まず第1パートを録音機で録音し、その録音されたMDディスクを別のプレイバック用のMDにかけ、演奏をしながら、第2パートを加え別のMD録音機で録音する。さらにそのMDディスクをプレイバックMDにかけ、第3パートを加え録音する・・・・・・。

(2)多チャンネル用のMD録音機、同ハードディスク使用の録音機、同メモリー使用の録音機を使う。

これは、もともと2本以上の複数のトラックを持っていて、トラック毎に別個に録音できるもので、厳密に言えば多重(=重ね)ではなく、それぞれのトラックに1個のパートを入れ、全部録音し終わってから、それぞれのトラックの音量、音質、位置、リバーブ等の調整をしながら「合計して」一つのステレオの録音機に録音しなおすもの。それぞれトラック毎に全部録音した後でも、特定のトラックのみ録音しなおしたりできるので、失敗がない。

私は、最近フォステックスのデジタル・マルチトラック(多重録音機のこと)を購入し、私の教室で練習する曲の模範演奏(カラオケ・プラス・ハーモニカ)及びアンサンブル曲(通常6パート)の見本を作っている。この録音機には8チャンネルあり、4チャンネル録音なら4時間も録音できる。(現在は、バージョン・アップされ、もっと容量が大きくなっている。お金さえ出せば、もっともっと便利な長いものもある。)価格は、しかも実勢価格43800円までに下がっていて、値打ちがある。

テープを使用する多重録音は、録音された物体が動いているのが目で見えるので扱い易いが、音質劣化という問題が残る。特に、録音時の電圧によりテープスピードの変化(=ピッチの変化)も起こる。MDを使用する多重録音は、テープより優れている。しかし録音時間に限度があるし、多重用のMDディスクは、一般に使用されているMDディスクとは同じものではなく、値段も高い。

テープやMDを使わない、いわゆるハードディスクやメモリーを使う多重録音は、これらの欠点はないが、いくら録音時間が長いとは言っても限度があるので、最終的には2チャンネルのステレオに直して通常のMDに録音して残し、もとの8チャンネル録音は消滅させてしまわなければならない。テープやMD使用のものは、テープやMDの形で8チャンネルのまま置いておくことができる。

私は、私の教室のアンサンブルで新規に曲を始めようとする場合は、多重録音機を使って、特定の(自分の担当の)パートを強調したものやカラオケ(バスとコードのみ)のものを作り、生徒に渡すことにしている。これにより多分習得を楽にしているはずである。

MDは音質が悪い？

会報4月号p36に掲載の私のハーモニカ重奏曲集MDの販売に関して、無記名さんから次のとおりお便りをいただきました。

「MDは、圧縮音ですから、非常に音質が悪く、一般音楽販売には通用しません。

MD-LP-MP3等は個人用玩具にすぎません。CDとして販売して頂きたいと思いません(世界共通)。CD-Rメディアもメーカーによって差がありますが、太陽誘電(ソニーも同じもの)が最も高音質です。(650M0ケース入り10枚800円くらい)

なお、使用マイクはシュア-SM17とありますが、ハーモニカ用には、ガイコツAKG(アーカーゲー)か、ソロ用に、ホーナー、又はシュア-520がベターだと思います。アンプは真

空管が適しています。エコーは無い方がよいと思います。エコー（鉄板反射音）は聴きものになりません。必要ならば、アメリカ製テープエコーが勝れています。参考まで。

無記名様（会員）」

わかってはおりますが・・・・・

「MDの音質はCDの音質より悪い」というのは、識者の話を聞いて、または本を読んで、知っております。しかし私自身は（目をつむって聞いたとき）、残念ながらこれらを区別はできません。テープに録音されたものは、テープそのもののサーッとというノイズがあり、また初めと終わりには凸凹が生じており、音に影響しておりますので、判断できます。またLPは針がこする音が入りますから、これも判断できます。

一度、連盟の研修会のときにでも、CDの音と、それをMDにコピーしたもの、及びテープにコピーしたものを参加者に目をつむって聞いてもらい、普通のハーモニカ愛好者のどのくらいのかたが正確にその差を感じることができるとかどうか、テストをしてみたいと思います（私が担当した連盟の研修会ではマイクの聞き比べ（ブラインド・テスト）は、やりました。安物のマイクと高いマイクの区別は、多くのかたができたようです）。

しかし、MDの音に関しては、ご専門の識者がそう言っているのですから、できればCDに録音したいものですが、私は音質の良さ悪さよりも、使いやすさの方を重要視しております。

MDは本誌の「PAの知識が必要だ」の中で述べているように、いろいろ便利な点があります。やりなおしが効く、順序を変えることもやさしい、曲の途中で切って、切ったものを消したり、別の曲を持って来て繋いだり等ができます。持ち運び（プレーヤー、ディスク共）も楽です。

CDは専門の工場で作るものと思っていたら、ほんの短期間のうちに、我々でも家庭内で作ることができるようになりました。我々の小遣いの範囲で作成機器を購入することも可能になりました。CDの板は、上の無記名様が言っておられるように、1枚80円でMDよりも安くなったようです。それだけに、残念ながら「あの人はCDを何枚発売した」「CDデビューを果たした」ということの意味と値打ちが異なってきました。誰もそれに感心しなくなりました。

マイクに関しては、会報2001/7月号p40「ハーモニカにはPAの知識が必要だ」に述べたように、私も普通の4畳半の部屋で演奏しており、いろいろ雑音が入りますので、手で持てるマイクを使用せざるを得ません。したがって、小型のシュア17か、普通の大きさの同58を「手持ち」で使います。シュアの17は、我々には良く知られたマイクではありませんが、フルートの端っこや、バイオリンのブリッジ等に取り付けられる小型のダイナミックマイクです。値段もかなりすると思います。録音用には、同じ会報で述べたソニーの38Bが良く、またあなたが言われるアカゲ（AKG）もいのように思いますが、価格面でも、録音する場所からしても、これらは使えません。

なお、マイクを「手持ち」にするために、楽器とマイクの距離がなくなり、「死んだ」（反響が全くない）音になりますので、やむを得ず、電氣的なりバープを使っております。

本当は、音響がいいコンサートホールで演奏し、天井から吊るされたマイクで録音したいものです。（2000年3月の伊丹市のアイフォニックホールでの、会場側が天井からマイクで録音されたものを更にMDにコピーしたものを聞いて、つくづくそう思います。）

いずれにせよご意見ありがとうございました。今度は無記名様としてではなく、会報で堂々とご意見を述べていただければと思います。

第4回 「ピクニックハーモニカコンサート」開催のお知らせ

Harvest Hill
堺・鶴のミュージアム

ハーベストの丘

10月21日(日)に「堺市ハーベストの丘」で屋外ピクニック
ハーモニカコンサートを開催いたします。12:00 ~16:00
主催: MiOHAS 南大阪ハーモニカソサイアティ

春のハーベストの丘の野外ステージに続き今回で4回目になりますが、自由参加でハーモニカを愛する人なら誰でも参加出来ます。連盟の行う従来の大いコンサートと違って気軽に飛び入りの大前提としたコンサートです。プログラムは有りませんので演奏の順番は特に決めておりません。吹きたい時に受付で申し込んで下さい。時間が有る限り何度でもご参加下さい。



「 前回 演奏風景 」

ハーベストの丘は広大な敷地の遊園地です。天気の良い日は観光バスが数十台そして何万人もの人が訪れます。そんなところであなたのハーモニカを聞かせて下さい。

当日の飛び入りは大歓迎ですが出来ましたら1週間まえに電話で曲目をお知らせ下さい。カラオケも使用出来ます。MDプレーヤーは準備いたします。演歌曲、歌謡曲等で事前に曲名の通知をいただきますと、第一興商のノーマルのキーのカラオケは当方で準備出来ますので、ご相談下さい。



野外ステージの観客席には椅子もありますが大部分芝生の地べたです。必要の方は下敷きをご持参下さい。ビールを飲みながら、食事をしながら、遊園地ですので家族で来て一日楽しく遊べます。

なお1ステージにつきソコ300円、2-5人500円、4-8人1,000、9人以上1,500円徴収致します(当日可)。飛び入りは何度でも可。ハーベストの丘の入園料は900円ですが窓口でハーモニカを見せれば一人でも600円の団体料金で入場出来ます。

参加申し込み : 梁木 進 (TEL 0722-85-7302 FAX 0722-86-4889)

吉村 則次(TEL 0722-51-9398 FAX 0722-51-9398)

電車で来られる場合は 地下鉄または南海高野線でナカモズまで。ナカモズより泉高速鉄道の泉ヶ丘下車。駅前より「ハーベストの丘」行きのバスが1時間に2本出ています。

車で来られる場合は阪和自動車道の堺インターで降ります。降りたところに泉北2号線が有りますがそれを左折してそのまま10Kmの所。



Handwritten musical notation for a piece in C major, 4/4 time. The score is written on a grand staff with treble and bass clefs. It includes various musical notations such as notes, rests, and bar lines. The piece is divided into sections labeled A, B, C, D, E, F, G, H, and I. Section A starts with a treble clef and a common time signature, while the rest of the piece is in 4/4 time. The notation includes eighth and sixteenth notes, as well as rests. The piece concludes with a double bar line and a repeat sign.

宮沢和典 作曲
白鳥建夫 編曲

使用尔尔 C. CH

No.

Date

哇

哇

4: 52 22 | 1 — 12 | 3 34 32 22 | 3 34 32 76
 2: 37 54 | 3 — 57 | 1 12 1747 | 1 12 1744

6 61 ^{→7} 717424 | 3 — 57 | \square poco accel.
 4 45 ^ ^^ | △△△△ 57 | 1112 1757 | 1112 1754

4445 2572 | 1 — 1 57 | 1112 1757 | 1112 1754
_{△△△△ △△△△ △△△△ △△△△ △△△△ △△△△ △△△△}

4445 2572 | 1 . 3 4571 | 5 71 4 34 || $\frac{3}{4}$ 2172 || C
_{△△△△ △△△△ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △}
4040

1 — i — ||
 3 — ^ — ||

ベースのリズムパターンが色々変化します。三穴、五穴、七穴の使い分けにも注意下さい。練習記号□から少しづつ早めて、曲が甲つくりさせるといっ方の工夫を凝らして下さい。

④の音価は⑤の一拍前に1箇所出てくるだけです。④の音価は"ケ"と5ととやっても結構です。

木谷悦子がCD発売

編集局

当連盟理事で、1997年のドイツでの世界大会のコンテストの優勝者である、木谷悦子がCDを完成し、発売している。

ETSUKO KITANI, Loving You 16曲

ゲスト徳永延生、伴奏者、ピアノ多田恵美子、ベース神田芳郎、ドラムス中嶋俊夫

価格 3000円(税込み)、申し込み WOOD VALLEY、TEL 0726-83-2945 FAX 0726-83-2946

新しいハーモニカ C D

吉村 則次

- ◎和谷泰扶/Harmonica Fantasy/Singapore Centre for the Arts CFA NUS
 和谷氏が1999/6/24にシンガポールでコンサートを行った際のライブ録音のCDで、シンガポールで製作されたもの。シンガポールの友人から寄贈を受けた。
- ◎クロード・ガーデン/Garden Club/Canada Intermede Ambiance Music
 久しぶりのガーデンの録音物(2000/9録音)である。フランスでの録音。相変わらずいい音を出していると思う。オーストラリアの友人から送ってもらったが、やがて日本でも販売されるのでは?と思う

レターボックス

—会員等からのお便り—

MDは音質が悪い

会報4月号p36に掲載の、私のハーモニカ重奏曲集のMDの販売に関して、「無記名、無住所様」からご意見ご進言をいただきました。別ページの「ハーモニカにPAの知識は必要だ!」で、私の考えを回答させていただいております。

ご意見ありがとうございました。

吉村 則次

読みごたえがある会報

(前略) 会報第148号拝受。いつもながら、ありがとうございます。内容がまとまっていて豊富、編集も抜群で読みごたえが有ると言うもの。蓄積された才能と言う所ですね。(以下略)

匿名様 (非会員、会報の贈呈先)

匿名様、歓迎!

会報にご投稿いただく場合、ご希望でしたら「匿名様」として掲載することができます。その旨原稿に注記してください。ただし人を中傷する記事、一方的なご意見の表明、「当連盟の目的」に合致しないものについては、ご希望に応えられない場合もあります。いずれにせよ、編集局へ送付する原稿には、必ず氏名と住所を明らかにしてください。

掲載することにより執筆者にご迷惑をかける危険性があると考えられる場合及び編集局長へのお便り等を差出人に無断で引用し掲載する場合は、編集局長の判断で、上のお便りのように「匿名様」として掲載させていただく場合があります。

編集局長

リサイタルをやります

いつもお世話になっております。さて、来年3/15に大阪堺市に於いて、小生のファンクラブの「梁木進氏」が世話人として、大石昌美リサイタルなどを企画中で、また何かとお世話になると存じます。いずれご挨拶と思っております。

大石 昌美 (東京都) (吉村則次あてはがき)

| | | |
|-------|--|---|
| CD | Django Reinhardt 1937-1938 | 1937 France Classics Records Classics 777 |
| LP | Djangologie 8 1938-1939 | 1938 France EMI C 054-16008 |
| CD | In Concert | 1957 Holland EMI CDM 7 64134 2 |
| LP | Discovery | 1968 USA RCA LSC-2986 |
| LP | Aranjues | 1979 Japan King GP 9503 |
| CD | Classic Aid Gala 1988 | 1988 USA Philips 422 379-2 |
| Videc | Giants of Harmonica/World Festiva 1990 | 1990 Germany Hohner Video |
| CD | The Glory of Gershwin | 1994 Japan Phonogram PHCR-1265 |
| LP | Plays Mozart, etc. | 9999 USA Baronet B-104 |
| LP | Harmonica Virtuoso | 9999 USA Everest 3494 |
| LP | In Concert | 9999 Japan Westminster PP12-2 |
| LP | Works for Harmonica and Orchestra | 9999 Japan Victor SRA-2679 |
| LP | A Study in High Fidelity Sound | 9999 USA Audio Fidelity AFLP 1916 |
| LP | An Evening with Larry Adler | 9999 USA Decca DL 8908 |
| CD | Live at the Ballroom | 9999 USA Newport Classic 60019 |
| CD | Maestro of the Mouth Organ | 9999 England Academy Sound AJA 5153 |
| CD | Rhapsody in Blue | 9999 England Empress RAJCD 835 |
| CD | The Great Larry Adler | 9999 England Pavillon PAST 7081 |

ラリー・アドラーの録音物一覧 吉村 則次 所有

録音年順(9999は録音年不詳のもの)

LP,CDの別、タイトル、録音年、発行国、レーベル、番号等

会員異動のお知らせ('01/10月号)

2001/8/10

会報第148号(2001年7月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

組織部長

新入会

2名

| | | 〒 | 住所 | 電話番号 | 入会月 |
|---|-------------|----------|--------------------------|--------------|--------|
| 1 | (株) ハモト・スズキ | 530-0012 | 大阪市北区芝田 2-6-30 梅田清和ビル 4F | 06-6359-2636 | '01/05 |
| 2 | 浅田 道一 | 569-0857 | 高槻市玉川 2-5-304 | 0726-77-1139 | '01/07 |
| 3 | | | | | |

退会

名

| | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|
| 1 | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|

訂正；会報148号に誤記がありましたので、お詫びして、訂正いたします。

| | | 〒(訂正後) | 住所(訂正後) | | |
|---|-------|----------|------------|------------|------------------|
| 1 | 藤田 章一 | 811-1344 | 福岡市南区三宅 | 3-23-1 | ロワマンション西大橋 I-502 |
| 2 | 上野 稔 | 545-0021 | 大阪市阿倍野区阪南町 | 7-3-41-507 | ブラスパリア 507 |
| 3 | 横浜 孝行 | 599-8111 | 堺市日置荘北町 | 3-4-13 | (住居表示の変更) |

| 住所変更等 | 〒 | 新住所 等 | 電話番号 | 受付 |
|-----------|----------|-----------------------|-----------|---------------------|
| 1 田中 迪子 | 600-8216 | 京都市下京区東塩小路町 | 600-41 | 075-344-6436 '01/05 |
| 2 和谷 泰扶 | 202-0015 | 西東京市保谷町 | 5-4、B-106 | 0424-51-6755 '01/05 |
| 3 田口 史朗 | 599-8111 | 堺市日置荘北町 | 2-27-5 | (住居表示の変更) '01/07 |
| 4 岩崎 恭史 | | 電話市外局番変更 | | 072-277-1726 '01/07 |
| 5 浮田 一二三 | | 電話市外局番変更 | | 072-366-1925 '01/07 |
| 6 高瀬 豊一 | | 電話市外局番変更 | | 072-332-3566 '01/07 |
| 7 寺村 安雄 | | 電話市外局番変更 | | 072-297-5737 '01/07 |
| 8 楢崎 義男 | | 電話市外局番変更 | | 072-293-2862 '01/07 |
| 9 横浜 孝行 | | 電話市外局番変更 | | 072-285-2543 '01/07 |
| 10 吉村 則次 | | 電話市外局番変更 | | 072-251-9398 '01/07 |
| 11 安井 亘 | | 電話市外局番変更 | | 072-299-0698 '01/07 |
| 12 高比良 由郎 | | 電話市外局番変更 | | 072-257-8506 '01/07 |
| 13 田口 史朗 | | 電話市外局番変更 | | 072-287-1244 '01/07 |
| 14 笹山 恵司 | | 電話市外局番変更 | | 072-291-9122 '01/07 |
| 15 村上 祇子 | | 電話市外局番変更 | | 072-298-4415 '01/07 |
| 16 小林 茂明 | | 電話市外局番変更 | | 072-227-0752 '01/07 |
| 17 森田 悦治 | | 電話市外局番変更 | | 072-285-1410 '01/07 |
| 18 桑原 次郎 | | 電話市外局番変更 | | 072-367-1700 '01/07 |
| 19 梁木 進 | | 電話市外局番変更 | | 072-286-4889 '01/07 |
| 20 上野 稔 | 545-0021 | 大阪市阿倍野区阪南町 7-3-41-507 | ブラスパリア | 06-6698-1873 '01/07 |
| 21 木谷 悦子 | 569-1126 | 高槻市殿町 13-3-207 | ライオンズ M | 0726-83-6737 '01/07 |
| 22 橋本 隆太郎 | 583-0033 | 藤井寺市小山 5-15-14 | | 0729-55-7574 '01/08 |

現在の会員数は **260** 名です。

追記 新入会 (2001/8/18現在)

金谷 輝夫 589-0023 大阪狭山市大野台 6-15-5 072-366-8462

これで会員数261名です。



with
Larry
Adler



| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| H | | R | | O | | I | | A |
| | A | | M | | N | | C | |

関西ハ一モ二力連盟